

Salesforce.B2B-Commerce-Developer.v2024-03-28.q141

試験コード:	B2B-Commerce-Developer
試験名称:	Salesforce Accredited B2B Commerce Developer
認定資格:	Salesforce
無料問題数:	141
バージョン:	v2024-03-28
アクセス数:	1006
ページビュー数:	1410
https://www.jpnpdf.com/Salesforce.B2B-Commerce-Developer.v2024-03-28.q141-mondaishu.html	

最新問題: 1

ビューのレンダリング後に CCRZ Salesforce B2B CommerceView によって呼び出されるイベントはどれですか？

- A. ビュー:*.レンダリング
- B. ビュー:*.onload
- C. ビュー:*.リフレッシュ
- D. ビュー:*.ロード

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 2

ユーザーが製品 B を 10 ユニット購入した場合、ユーザーは製品 A を 1 ユニット自動的にカートに追加したいと考えています。この要件はどのように満たされるのでしょうか？

- A. ccrz.cc_api_CartExtension の AllowCheckout メソッドをオーバーライドします。
- B. ccrz.cc_api_CartExtension の前処理メソッドをオーバーライドします。
- C. ccrz.cc_api_CartExtension の prepareForSave メソッドをオーバーライドします。
- D. ccrz.cc_api_CartExtension の prepareToAdd メソッドをオーバーライドします。

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 3

すぐに使える SEO 機能を利用できるようにするには、Salesforce B2B Commerce の Visualforce ページのうち、Salesforce コミュニティレベルで有効にする必要があるのはどれですか？ (答えは 2つ)

- A. サイズマップ
- B. CCSizeIndex
- C. 製品マップ
- D. CCCatSiteMap

Answer: (解答を表示する)

最新問題: 4

Lightning Web コンポーネントの次のコードで、areDetailsVisible が true になった場合にのみ詳細メッセージを正しく表示するテンプレートはどれですか？

```
import { LightningElement } from 'lwc';
export default class HelloConditionalRendering extends LightningElement {
  areDetailsVisible = false;
  handleChange(event) {
    this.areDetailsVisible = event.target.checked;
  }
}
```

A.

```
<template if:true={areDetailsVisible}>
  <div class="slds-m-vertical_medium">
    These are the details!
  </div>
</template>
```

B.

```
<template if:areDetailsVisible={true}>
  <div class="slds-m-vertical_medium">
    These are the details!
  </div>
</template>
```

C.

```
<template if={areDetailsVisible}>
  <div class="slds-m-vertical_medium">
    These are the details!
  </div>
</template>
```



```
<template if:{areDetailsVisible=true}>
  <div class="slds-m-vertical_medium">
    These are the details!
  </div>
</template>
```

D.

Answer: C (メッセージを残す)

Lightning Web コンポーネントの次のコードで areDetailsVisible が true になった場合にのみ詳細メッセージを正しく表示するテンプレートは、オプション C です。オプション C は、if:true ディレクティブを使用して、areDetailsVisible の値に基づいてテンプレート ブロックを条件付きで表示します。areDetailsVisible が true の場合、<template if:true={areDetailsVisible}> タグ内のテンプレート ブロックがレンダリングされます。それ以外の場合はスキップされます。オプション A は、if:true の逆の処理を行う if:false ディレクティブを使用しているため、正しくありません。areDetailsVisible が false の場合にのみ、テンプレート ブロックをレンダリングします。オプション B は、if ディレクティブに無効な構文を使用しているため、不正解です。if ディレクティブでは、if キーワードの後に等号 (=) ではなくコロン (:) が必要です。オプション D は、テンプレート タグに無効な構文を使用しているため、不正解です。テンプレート タグには、自己終了タグ (<template/>) ではなく、終了タグ (</template>) が必要です。Salesforce リファレンス: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: 条件付きレンダリング、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: テンプレート構文

最新問題: 5

まったく新しい店頭チェックアウト エクスペリエンスをどのように設定したいかについて顧客から要件を収集する過程で、コンサルタントは、顧客がチェックアウト中に新しい配送先住所と請求先住所を追加する機能を必要としていることに気づきました。

この要件を満たすために開発者はどのアプローチを取る必要がありますか？

- A. バイヤー管理の連絡先住所コンポーネントを利用する新しい配送先住所チェックアウト サブフローを作成します。
- B. チェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネント内で購入者管理の連絡先アドレスを有効にします。
- C. Commerce Administration 内でバイヤー管理の連絡先アドレスを有効にします。
- D. この機能を有効にし、Checkout サブフロー内の現在の配送先住所画面を置き換える Lightning Web コンポーネントを作成します。

Answer: B (メッセージを残す)

チェックアウト中に新しい配送先住所と請求先住所を追加できるようにするには、開発者はチェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネント内で購入者管理の連絡先アドレスを有効にする必要があります。購入者管理の連絡先住所は、顧客がチェックアウト中に配送先住所と請求先住所を追加、編集、または削除できる機能です。開発者は、チェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネントで、buyerManagedContactPointAddressesEnabled 属性を true

に設定することで、この機能を有効にできます。配送先住所標準コンポーネントは、カートまたは注文の配送先住所情報を表示および収集するコンポーネントです。Checkout サブフローは、ストアフロントでのチェックアウト プロセスのステップとコンポーネントを定義するサブフローです。バイヤー管理のコンタクト ポイント アドレス コンポーネントを利用する新しい配送先住所チェックアウト サブフローを作成することは、バイヤー管理のコンタクト ポイント アドレスなどのコンポーネントがないため、この機能を有効にする有効な方法ではありません。この機能はコマース管理では構成できないため、コマース管理内でバイヤー管理の連絡先アドレスを有効にすることも有効な方法ではありません。この機能を有効にし、Checkout サブフロー内の現在の配送先住所画面を置き換える Lightning Web コンポーネントを作成することも、有効な方法ではありません。この機能をサポートする標準コンポーネントがすでに存在する場合、これは不必要かつ複雑であるためです。Salesforce リファレンス: [B2B Commerce 開発者ガイド: バイヤー管理の連絡先アドレス]、[B2B Commerce 開発者ガイド: 配送先住所コンポーネント]、[B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウト サブフロー]

最新問題: 6

テーマを有効にできる 3 つの方法はどれですか

Salesforce B2B コマース? (答えは3つ)

- A. アカунツ グループ フィールドの値
- B. フックを介して動的に
- C. アカウンツ
- D. スタアフロント設定
- E. ユーザーごとの設定

Answer: A,B,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 7

サブクエリを含むクエリが実行されます。Salesforce B2B Commerce では、デフォルトで変換の一部としてサブクエリ名に何が追加されますか?

- A. 加入者が提供するトークン
- B. "__ccrz"
- C. 「」記号
- D. 文字 S」

Answer: B ([メッセージを残す](#))

サブクエリを含むクエリが実行されます。デフォルトでは、Salesforce B2B Commerce では、変換の一部として 「__ccrz」がサブクエリ名に追加されます。これは、標準の Salesforce フィールドおよびリレーションシップとの競合を避けるために行われます。たとえば、SELECT Id, Name, (SELECT Id, Name FROM Contacts) FROM Account は、SELECT Id, Name, (SELECT Id, Name FROM Contacts__ccrz) FROM Account__ccrz に変換されます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 8

Salesforce B2B Commerce の実装で役立つデバッグ情報を収集するには、どの 3 つの方法がありますか? (回答数 3) A) 次の方法でロギング トークンを有効にします。

- A. 管理者。その後ブラウザ コンソール経由でログを検査します。
- B. Salesforce サポートでケースを記録し、高度なデバッグ オプションを有効にします。
- C. 現在のユーザーのデバッグ オプションを有効にし、Salesforce デバッグ ログを視覚的に検査します。
- D. デバッグ対象のクラス内の任意の場所に System.debug() ステートメントを配置します。
- E. システム管理者としてコミュニティにログインし、潜在的な権限または Visualforce 例外を特定します。

Answer: A,C,E (メッセージを残す)

Salesforce B2B Commerce の実装で役立つデバッグ情報は、次の 3 つの方法で収集できます。管理者経由でログ トークンを有効にし、その後ブラウザ コンソール経由でログを検査します。これにより、メッセージとエラーをブラウザ コンソールに記録できるようになり、ブラウザで開発者ツールを開いて表示できるようになります。ログ トークンは、CCAdmin で CO.logToken の値を true に設定することで有効にできます。

現在のユーザーのデバッグ オプションを有効にし、Salesforce デバッグ ログを視覚的に検査します。これにより、メッセージとエラーを Salesforce デバッグ ログに記録できるようになり、Salesforce 設定の [デバッグ ログ] ページを開いて表示できるようになります。デバッグ オプションは、Salesforce 設定で現在のユーザのデバッグ レベルとトレース フラグを作成することで有効にできます。

システム管理者としてコミュニティにログインし、潜在的な権限または Visualforce 例外を特定します。これにより、不十分な権限または Visualforce の問題によりコミュニティ ページで発生する可能性のあるエラーや警告を表示できるようになります。システム管理者は、コミュニティ内から CCAdmin やその他のツールにアクセスすることもできます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ロギング、コードのデバッグ

最新問題: 9

サービスが ccServiceDao クラスを使用してクエリを実行する場合、変数はどのようにバインドされますか?

- A. Apex ローカル変数
- B. 文字列置換
- C. Apex クラス変数
- D. グローバル変数

Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 10

開発者がプラットフォーム イベントをデバッグするには、どの 2 つのログ レベルを含める必要がありますか?

- A. Apex コード
- B. データベース

C. 吹き出し

D. ワークフロー

Answer: A,D (メッセージを残す)

説明

『プラットフォーム イベント開発者ガイド』によると、プラットフォーム イベントをデバッグするには、開発者は自動プロセス エンティティまたは上書きされたユーザのトレース フラグ エントリに Apex コードとワークフローのログ レベルを含める必要があります。Apex コードのログ レベルは、プラットフォーム イベントをサブスクライブする Apex トリガの実行をキャプチャします。ワークフロー ログ レベルは、イベント プロセスの実行、またはプラットフォーム イベントをサブスクライブする再開されたフロー インタビューをキャプチャします。他のログ レベルは、プラットフォーム イベントのデバッグには関係ありません。データベース ログ レベルは、DML ステートメントや SOQL クエリなどのデータベース操作をキャプチャします。コールアウト ログ レベルは、Web サービス コールアウトなどの HTTP リクエストと応答の詳細をキャプチャします。参照: プラットフォーム イベント開発者ガイド、イベント サブスクリプションのデバッグ ログのセットアップ、デバッグ ログのセットアップ

最新問題: 11

開発者は次のような稲妻コンボボックスを備えたコンポーネントを作成しました。マークアップ。コンボボックスの変更を処理するには、<CHANGE FVENT> を何に置き換える必要がありますか？

```
<template>
  <lightning-combobox
    name="billingAddressSelector"
    label={title}
    options={selectableAddresses}
    salesforce:initialSelectedAddressId}
    class="slds-p-bottom_medium"
    onchange=<CHANGE_EVENT>
    required={billingAddressRequired}
  >
</lightning-combobox>
</template>
```

A. {イベント:ハンドル変更}

B. javascript:void(0);handleChange();

C. {handleChange()}

D. {ハンドル変更}

Answer: D (メッセージを残す)

説明

コンボボックスの変更を処理するには、開発者は <CHANGE EVENT> を {handleChange} に置き換える必要があります。handleChange は、Lightning Web コンポーネントの JavaScript ファイルで定義され、コンボボックスの値が変更されたときに呼び出される関数です。開発者はこの関数

を使用して、他のコンポーネントやプロパティの更新、Apex メソッドやサービスの呼び出し、イベントの起動など、コンボボックスで選択した値に基づいてカスタムロジックやアクションを実行できます。開発者は、onchange 属性を使用して、Lightning Web コンポーネントの HTML ファイル内のコンボボックス要素に handleChange 関数をバインドできます。onchange 属性は、要素の値が変更されたときに実行される関数を指定する HTML 属性です。{event:handleChange} は、関数を要素にバインドするための有効な構文ではないため、コンボボックスの変更を処理する有効な方法ではありません。

javascript:void(0);handleChange(); これは関数を要素にバインドするための有効な構文ではないため、有効な方法でもありません。{handleChange()} も、関数を要素にバインドするための有効な構文ではないため、有効な方法ではありません。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントの処理、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: プロパティとの通信、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: lightning-combobox

最新問題: 12

開発者が環境でデバッグ モードをオンのままにすると、何が起こる可能性がありますか？

- A. 組織のパフォーマンスは日に日に遅くなります
- B. ユーザーは JavaScript 制限例外を取得し始めます
- C. 組織は 72 時間後にデバッグ モードをオフにします
- D. 組織がデバッグモードであることを示すバナーがユーザーに表示されます。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

開発者が環境でデバッグ モードをオンのままにすると、ユーザーは JavaScript 制限例外を受け取り始めます。デバッグモードは、Lightning Web コンポーネントのより詳細なログ記録とエラーレポートを有効にする設定です。ただし、ブラウザに配信される JavaScript コードのサイズと複雑さも増大し、パフォーマンスの問題や JavaScript 制限例外が発生する可能性があります。

JavaScript 制限例外は、ブラウザが JavaScript コード実行の最大容量 (メモリ ヒープ サイズやスクリプト実行時間など) に達したときに発生するエラーです。デバッグモードはクライアント側のパフォーマンスにのみ影響し、サーバー側のパフォーマンスには影響しないため、組織のパフォーマンスが毎日低下することはありません。デバッグモードは管理者のみが手動で変更できる永続的な設定であるため、組織は 72 時間経過してもデバッグモードをオフにしません。デバッグモードはユーザーインターフェースに影響を与えない透過的な設定であるため、組織がデバッグモードであることを示すバナーはユーザーには表示されません。Salesforce 参照:

Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: コードのデバッグ、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: JavaScript 制限例外

最新問題: 13

配送統合後にカート配送グループメソッドを使用して作成されるカート項目タイプはどれですか？

- A. 追加料金
- B. チャージ

C. 送料

D. 配送

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

説明

料金タイプのカート項目は、配送統合後にカート配送グループメソッドを使用して作成されます。配送統合とは、製品の重量、寸法、数量、場所、配送業者のサービスレベルなどのさまざまな要素に基づいて配送コストとオプションを計算し、カートまたは注文に適用する統合です。配送統合では、外部配送サービスプロバイダまたはカスタム Apex コードを使用して配送計算を実行できます。カート配送グループ方式は、配送方法と住所に基づいて商品を配送グループにグループ化する方法を決定する方法です。配送グループは、同じ配送方法と住所を使用して一緒に配送される商品の論理的なグループです。各配送グループの配送計算を実行した後、配送統合により、配送グループごとに、料金タイプと送料タイプのカート項目が作成されます。これらのカート項目は、各配送グループに適用される送料とオプションを表します。追加料金、配送、配送のタイプのカート項目が存在しないか、配送統合に関連していません。Salesforce 参照: [B2B Commerce 開発者ガイド: 出荷統合]、[B2B Commerce 開発者ガイド: カート配送グループ方法]

最新問題: 14

開発者は、以前にデプロイされたプロジェクトで Visual Studio Code を使用して作業していますが、このプロジェクトはかなり大規模で、デプロイに時間がかかります。開発者は、小さな変更を含む CSS ファイルが実際に組織にデプロイされたかどうかを知りたいと考えています。これを実現する 1 つの方法は何ですか？

A. CSS ファイルを右クリックし、組織とファイルの差分」を選択します。

B. [ツール] メニューをクリックし、[組織とスタイルを比較...] を選択します。

C. コンポーネントのフォルダーを右クリックし、組織とスタイルを比較」を選択します。

D. コンポーネントのフォルダーを右クリックし、組織とのファイルの差分」を選択します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

小さな変更を含む CSS ファイルが実際に組織にデプロイされたかどうかを確認するには、開発者がこれを行う方法の 1 つは、CSS ファイルを右クリックし、[組織との差分ファイル] を選択することです。Diff File Against Org は、開発者が Salesforce CLI コマンドを使用して、ローカルファイルと組織内のリモートバージョンを比較できるようにするオプションです。開発者は Visual Studio Code を使用して、プロジェクト内のファイルまたはフォルダーを右クリックし、さまざまな diff オプションから選択することでこれらのコマンドを実行できます。CSS ファイルを右クリックして [Diff File Against Org] を選択すると、開発者は組織内のローカル CSS ファイルとリモート CSS ファイルの違いを Visual Studio Code で並べて確認できます。このようにして、開発者は変更が正常にデプロイされたかどうかを確認できます。[ツール] メニューをクリックして [組織とのスタイルの差異...] を選択することは、CSS ファイルが組織にデプロイされたかどうかを確認する有効な方法ではありません。Visual Studio Code または Salesforce CLI にはそのようなオプションがないため、コンポーネントのフォルダを右クリックして [組織とのスタイルの相違] を選択す

ることも有効な方法ではありません。コンポーネントのフォルダーを右クリックして、「組織との差分ファイル」を選択することも有効な方法ではありません。これは、CSS ファイルだけでなく、フォルダー内のすべてのファイルを比較するため、効率的または必要ではない可能性があります。Salesforce リファレンス: [Salesforce CLI コマンドリファレンス:force:source:diff]、[Salesforce Developer Tools for Visual Studio Code]

最新問題: 15

開発者は、祖父母コンポーネントに情報を渡す必要がある孫コンポーネントを持つカスタムコンポーネントを Lightning Web コンポーネント (LWC) で構築しています。孫コンポーネントから祖父母コンポーネントへのメッセージの受け渡しを示す正しい方法は何ですか？

A.

Using an attribute on the child component to pass the message from the child to the grandparent

```
// child.js
this.message = 'Hello from Child';

// child.html
<template>
<c-grand-parent message={message}></c-grand-parent>
</template>
```

```
// grandParent.js
@api message;
```

Using an event that the grandchild component starts and the grandparent component handles

```
// grandChild.js
this.dispatchEvent(new CustomEvent('message', {
  bubbles: true,
  detail: { message: 'Hello from Grandchild' }
```

B.

));

```
// grandParent.js
handleMessage(event) {
  console.log(event.detail.message); // 'Hello from Grandchild'
}
```

Directly calling a method on the grandparent component from the grandchild component

```
// grandChild.js
this.template.querySelector('c-grand-parent').handleMessage('Hello from Grandchild');
```

C.

```
// grandParent.js
handleMessage(message) {
  console.log(message); // 'Hello from Grandchild'
}

Using a third-party library to establish communication between the grandchild and grandparent
components

// grandChild.js
PubSub.publish('message', 'Hello from Grandchild');

// grandParent.js
connectedCallback() {
```

D.

```
this.subscription = PubSub.subscribe('message', (message) => {
  console.log(message); // 'Hello from Grandchild'
});
```

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

LWC で孫コンポーネントから祖父親コンポーネントへのメッセージの受け渡しを示す正しい方法は、PubSub ライブラリを使用することです。PubSub ライブラリは、Lightning Web コンポーネントが仲介者を使用せずに DOM ツリー全体で通信できるようにするユーティリティです。孫コンポーネントはチャンネルにメッセージをパブリッシュでき、祖父母コンポーネントはそのチャンネルにサブスクライブしてメッセージを受信できます。このようにして、通信は分離され、コンポーネント階層に依存しません。

オプション B は、PubSub ライブラリを使用して孫コンポーネントから祖父親コンポーネントにメッセージを渡すための正しい構文を示します。オプション A は、@api デコレーターを使用して孫コンポーネントのプロパティを公開するため、誤りです。これは、祖父母コンポーネントと通信する有効な方法ではありません。オプション C は、@wire デコレータを使用して孫コンポーネントのプロパティを祖父母コンポーネントの関数に接続するため、不正解です。これも、祖父母コンポーネントと通信する有効な方法ではありません。オプション D は、@track デコレータを使用して孫コンポーネントのプロパティを追跡するため、誤りです。これは、祖父母コンポーネントと通信する有効な方法ではありません。参考文献: DOM を越えた通信 | Lightning Web コンポーネント開発者ガイド、LWC での子から祖父母への通信、Lightning Web コンポーネントの PubSub ライブラリ

最新問題: 16

Lightning Web コンポーネントに追加の JavaScript ファイルを含めるときに留意すべき 2 つの考慮事項は何ですか？

- A. 追加ファイルごとに、対応する .js-meta.xml ファイルが必要です。
- B. ファイルは ES6 モジュールである必要があり、コンポーネントのフォルダー内で一意の名前を持つ必要があります。
- C. モジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできます
- D. 追加の JavaScript ファイルは展開前に縮小する必要があります

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

説明

Lightning Web コンポーネントに追加の JavaScript ファイルを含める場合、開発者は 2 つの考慮事項に留意する必要があります。ファイルは ES6 モジュールである必要があり、コンポーネントのフォルダー内で一意の名前が必要であること、およびモジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできることです。LWC はモジュール式 JavaScript コードの標準として ES6 モジュールを使用するため、ファイルは ES6 モジュールである必要があります。LWC はファイル名をモジュール識別子として使用し、識別子の重複を許可しないため、ファイルにはコンポーネントのフォルダー内で一意の名前が必要です。LWC は名前付きエクスポートをサポートしているため、モジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできます。これにより、モジュールは複数の値を異なる名前でエクスポートできます。追加の各ファイルには、対応する .js-meta.xml ファイルは必要ありません。これは、コンポーネントのメイン JavaScript ファイルにのみ必要です。追加の JavaScript ファイルは、LWC では不要または推奨されないため、展開前に縮小しないでください。Salesforce 参照: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: JavaScript ファイルを含める]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: ES6 モジュール]

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 17

Salesforce B2B をレンダリングするときに実装する必要があるメソッドはどれですか
レンダリングが完了した後にコマーシビューを呼び出すには？

- A. afterRender()
- B. レンダリングの終了後にビューで呼び出されるメソッドはありません
- C. postRender()
- D. onRender()

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 18

多数のフラグは、グローバル API によって提供される結果セットに直接影響を与えます。値が true のブール型パラメーターとして指定された場合、API リクエストがさらなるリクエストに伝播するのを防ぐグローバル API データ サイズ規則フラグはどれですか？

- A. ccrz.ccAPISizing.REL
- B. ccrz.ccAPISizing.ASSC
- C. ccrz.ccAPI.SZ_ASSC
- D. ccrz.ccAPI.SZ_REL

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

最新問題: 19

バージョン関連のアップグレードはサブスクライバ API 拡張機能/オーバーライドにどのように渡されますか？

- A. 特定のバージョンが指定された API コールバック。ユーザーはどのバージョン番号を使用するかを知っている必要があります。
- B. 特定のコードのコピー アンド ペーストは「組み込み」です
- C. 拡張機能とオーバーライドされた API は、関連するアップグレードをサポートしません。
- D. 「デリゲート」により、継承されたメソッド呼び出しが最後に指定されたサービス バージョンにアクセスできるようになります。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

バージョン関連のアップグレードは、「delegate」キーワードを使用してサブスクライバ API 拡張機能/オーバーライドに渡されます。これにより、継承されたメソッド呼び出しが最後に指定されたサービス バージョンにアクセスできるようになります。たとえば、`delegate.getCart()` は、現在のストアフロントで利用可能な最新のサービス バージョンの `getCart()` メソッドを呼び出します。このようにして、拡張機能とオーバーライドは、コードを変更せずに、アップグレードされたサービス バージョンの新機能と拡張機能を活用できます。

最新問題: 20

Salesforce B2B Commerce ロジックプロバイダーを拡張するときにオーバーライドするためにどのメソッドが使用されますか？

- A. プロセス
- B. フェッチ
- C. doAction
- D. doLogic

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 21

ユーザーはストアフロントに「お問い合わせ」ページを設置したいと考えています。このページは Web リード フォームであり、ヘッダーとフッターがあり、アプリケーション内のすべてのページと基本的に同じ外観と操作性が必要です。この要件はどのように満たされるのでしょうか？

- A. ページインクルード
- B. 購読者ページ (CC ページ)
- C. サブスクライバ テンプレート
- D. 本文インクルード開始

Answer: ([解答を表示する](#))

Web-to-Lead フォームであり、アプリケーション内のすべてのページと同じ外観と操作性を持つストアフロントに「お問い合わせ」ページを設置するには、購読者ページ (CC ページ) を作成することで要件を満たすことができます。これはストアフロントに追加でき、標準のヘッダーおよびフッターコンポーネントを使用できるカスタム Visualforce ページです。このページには、データをリードとして Salesforce に送信する Web-to-リード フォームを含めることもできます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、購読者ページ

最新問題: 22

Salesforce B2B Commerce で避けるべき ccLog の 2 つの使用法はどれですか? (答えは2つ)

- A. `ccrz.ccLog.log(System.LoggingLevel.ERROR, 'D:something', myCallToGetMessage(pl) )`、`myCallToGetMessage(pl)` はメソッド呼び出しです。
- B. `crz.ccLog.log(System.LoggingLevel.WARN, 'D:something', '予期しないことが発生しました: pl に予期していたデータが存在しませんでした')`
- C. `crz.ccLog.log(System.LoggingLevel.DEBUG, 'D:myOrderList', myOrderList)`、`myOrderList` は注文のリストです。
- D. `crz.ccLog.log(System.LoggingLevel.DEBUG, 'D:myOrder', myOrder)`、`myOrder` は注文オブジェクトです。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

2 つのシナリオでは ccLog の使用を避けてください。ま

ず、`ccrz.ccLog.log(System.LoggingLevel.ERROR, 'D:something', myCallToGetMessage(pl) )` など、メソッド呼び出しを 3 番目のパラメーターとして渡すときに、`System.LoggingLevel.ERROR` を指定して ccLog を使用することは避けてください。これは、メソッド呼び出し内で例外が発生した場合、ccLog によって捕捉されず、ページ上でハンドルされない例外が発生するためです。代わりに、メソッド呼び出しの周囲に try-catch ブロックを使用し、例外を個別にログに記録する必要があります。次に、`ccrz.ccLog.log(System.LoggingLevel.DEBUG, 'D:myOrderList', myOrderList)` のように、大きなコレクションまたはオブジェクトを 3 番目のパラメーターとして渡すときは、`System.LoggingLevel.DEBUG` で ccLog を使用することは避けるべきです。`myOrderList` は注文のリストです。これは、大きなオブジェクトをログに記録するとパフォーマンスの問題が発生し、大量のヒープ領域が消費される可能性があるためです。代わりに、ループを使用して、オブジェクトまたはコレクションの関連するフィールドまたはプロパティのみをログに記録する必要

があります。3 番目のパラメーターとして文字列を渡す場合は、ccLog を System.LoggingLevel.WARN とともに使用できます (例: ccrz.ccLog.log(System.LoggingLevel.WARN, 'D:something', '予期せぬ現象が発生しました: 予期していたデータ) PLはそこにいなかったからです')。これは、警告メッセージをログに記録する有効な使用例です。また、ccrz.ccLog.log(System.LoggingLevel.DEBUG, 'D:myOrder', myOrder) のように、小さなオブジェクトを 3 番目のパラメーターとして渡すときに、System.LoggingLevel.DEBUG とともに ccLog を使用することもできます。myOrder は注文です。物体。オブジェクトが大きすぎたり複雑すぎたりしない限り、これは許容されません。Salesforce リファレンス: [B2B Commerce 開発者ガイド: ログ]

最新問題: 23

カスタム Visualforce ページを作成した後、購読者ページを Salesforce B2B Commerce に追加するには、どの 3 つの手順が必要ですか? (答えは3つ)

- A. カスタム Visualforce ページを指す新しい CC 登録者ページ レコードを作成します。
- B. 新しい Visualforce ページを作成し、Salesforce B2BCommerce JavaScript ライブラリを手動でインポートします。匿名 Apex で実行 ccrz.cc_util_Reflection.upsertPageUIKey([arg1],[arg2],[arg3]);
- C. CC Admin でページ キー インデックスを更新します。
- D. CC Admin で購読者ページを有効にします。

Answer: ([解答を表示する](#))

カスタム Visualforce ページを作成した後、登録者ページを Salesforce B2B Commerce に追加するには、次の 3 つの手順が必要です。

カスタム Visualforce ページを指す新しい CC 購読者ページレコードを作成します。このレコードには、名前、説明、URL、Visualforce ページなど、登録者ページに関する情報が保存されます。たとえば、MyPage という名前のカスタム Visualforce ページを指す、MySubscriberPage という名前の新しいレコードを作成できます。

CC Admin でページ キー インデックスを更新します。このアクションにより、ページ キーとサブスクライバ ページ間のマッピングを保存するキャッシュであるページ キー インデックスが更新されます。購読者ページのレコードを作成または変更するたびに、これを行う必要があります。

CC Admin で購読者ページを有効にします。このアクションにより、CC ページ設定構成から購読者ページを選択し、それを CC ページに割り当てることができます。たとえ

ば、MySubscriberPage を有効にして、それをホームページに割り当てることができます

す。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、購読者ページ

最新問題: 24

Cloudcraze 管理パッケージが利用するテンプレート、JavaScript、CSS フレームワークは何ですか?

- A. Angularjs、Backbonejs、および handlebarsjs

- B. ブートストラップ、Backbonejs、および handlebarsjs
- C. ブートストラップ、Angularjs、および Backbonejs
- D. Angularjs、react.js、および handlebarsjs

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Cloudcraze 管理パッケージが利用するテンプレート、JavaScript、CSS フレームワークは、Bootstrap、Backbone.js、および Handlebars.js です。Bootstrap は、レスポンシブなデザインとレイアウトのコンポーネントを提供する CSS フレームワークです。Backbone.js は、シングルページアプリケーションを構築するためのモデル、ビュー、コレクション、イベントを提供する JavaScript フレームワークです。Handlebars.js は、JSON データから HTML を生成できるテンプレートエンジンです。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、フロントエンド開発

最新問題: 25

開発者がストアフロントをゼロからセットアップしています。ストアフロントの作成、ストアソースのプッシュ、購入者ユーザーの作成、製品のインポート、インデックスの作成と検索を行う必要があります。

開発者がこのタスクを実行できるのはどのコマンドですか？

- A. sfdx commerce:store:quickstart:create -templatename 'b2c-lite-storefront'
- B. sfdx commerce:store:quickstart:setup - Definitionfile store-scratch-def json
- C. sfdx commerce:store:create -store-name test-store
- D. sfdx commerce:store:open -store-name test-store

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

sfdx commerce:store:quickstart:setup コマンドを使用すると、開発者はストア構成を指定する定義ファイルを使用してストアを最初からセットアップできます。このコマンドは次のタスクを実行します。

- * スタアのソースをスクラッチ組織にプッシュします
- * 購入者ユーザーを作成します
- ※ 輸入品です
- * 検索インデックスを作成します
- * ブラウザでストアを開きます

他のオプションは次の理由により正しくありません。

- * A. sfdx commerce:store:quickstart:create はストアのコミュニティを作成するだけで、ストアを最初からセットアップするために必要な他のタスクは実行しません。
- * C. sfdx commerce:store:create はストアを作成および設定しますが、ストア構成を指定するために定義ファイルを使用しません。代わりに、コマンドライン フラグを使用してストア パラメータを提供します。
- * D. sfdx commerce:store:open は、ブラウザーで既存のストアを開くだけで、ストアを最初から作成したりセットアップしたりすることはありません。

参考文献:

* ストアコマンド

* B2B および B2B2C コマース ストアを構築する

最新問題: 26

ノーザントレイルアウトフィッターズ (NTO) には、顧客のデモ目的で複数の組織にわたる再利用可能なデータのインポートをスケジュールする要件があります。NTO には、追加のライセンスを購入したりサードパーティのツールを使用したりせずに、その関係を維持しながら、関連オブジェクト (ProductCatalog、ProductCategory、Product2、ProductCategoryProduct) のデータをシードする要件もあります。

要件に対処するために開発者が選択すべき推奨ツールは何ですか？

A. データローダー.io

B. コマンドラインインターフェイスを使用した一括インポート

C. コマース商品データのインポート

D. データインポートウィザード

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

n: Commerce Product Data Import リソースは、.csv ファイルを使用して B2B または B2C ストアの商品をインポートする場合に推奨されるツールです。このリソース

は、ProductCatalog、ProductCategory、Product2、ProductCategoryProduct などの関連オブジェクトの関係を維持したままのデータのインポートをサポートします。また、追加のライセンスやサードパーティ製ツールも必要ありません。他のオプションはコマース製品に固有ではないか、関連オブジェクトのデータのインポートをサポートしていません。参考文献:

* コマース製品輸入リソース

* コマースデータのインポートとエクスポート

* B2B および D2C コマース データ モデル

最新問題: 27

Salesforce ではなく ccLog を使用する 3 つの利点は何ですか？

標準の System.debug クラス? (答えは3つ)

A. サイトゲストユーザーでデバッグするために Cookie を手動で設定する必要はありません。

B. ユーザートレースフラグを作成する必要はありません。

C. ccLog は、JavaScript で見つかった構文エラーをデバッグできます。

D. インспекターコンソールでログを取得するには、ストアフロント URL の末尾に #ccLog=<ログトークン名> を追加します。

E. ログステートメントに件名を簡単にタグ付けするために文字列連結を使用する必要はありません。

Answer: A,B,E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 28

どのグローバル JavaScript オブジェクトを拡張する必要があるか

カスタム リモート アクションを作成しますか？

- A. CCRZ。
- B. CCRZ.cc
- C. CCRZ.cc_CallContext
- D. CCRZ.RemoteInvocation

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

カスタム リモート アクションを作成するときに拡張する必要があるグローバル JavaScript オブジェクトは CCRZ.cc です。このオブジェクトには、cloudcraze 管理パッケージで定義されているすべてのリモート アクションが含まれており、サブスクライバー コードによってオーバーライドまたは拡張できます。このオブジェクトは、ユーザー インターフェイス コンポーネントによって呼び出すことができるカスタム リモート アクションを登録するためのメカニズムも提供します。たとえば、CCRZ.cc.customAction = function(params, callback){ // do something } は、CCRZ.cc.customAction(params, callback) によって呼び出すことができる、customAction という名前のカスタム リモート アクションを定義します。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、リモートアクション

最新問題: 29

Witch 静的メソッドの呼び出しは、ccrz.cc_RemoteActionContext からの情報で ccrz.cc_CallContext を初期化し、apex で ccrz.cc_RemoteActionResult のインスタンスを返すために使用されます。

@RemoteActionメソッド？

- A. ccrz.cc_CallContext.init(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- B. ccrz.cc_CallContext.initCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- C. ccrz.cc_CallContext.initRemoteActionContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- D. ccrz.cc_CallContext.initializeCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

ccrz.cc_RemoteActionContext からの情報で ccrz.cc_CallContext を初期化し、Apex で ccrz.cc_RemoteActionResult のインスタンスを返すために使用される静的メソッド呼び出し @RemoteAction メソッドは ccrz.cc_CallContext.initCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext) です。このメソッドは、ccrz.cc_RemoteActionContext オブジェクトをパラメータとして受け取り、ccrz.cc_RemoteActionResult オブジェクトを返します。ccrz.cc_RemoteActionContext オブジェクトには、現在のストアフロント、ユーザー、カート、価格表、通貨、ロケール、およびセッションに関する情報が含まれています。ccrz.cc_RemoteActionResult オブジェクトには、リモートアクションのステータス、結果、エラーに関する情報が含まれています。他のメソッドは無効であるか、存在しません。Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: cc_CallContext クラス、B2B Commerce 開発者ガイド: cc_RemoteActionContext クラス、B2B Commerce 開発者ガイド: cc_RemoteActionResult クラス

最新問題: 30

ccrz.cc_hk_UserInterface apex クラス、HTML Head Include Begin および HTML Head Include End Cloudcraze Page Include セクションを使用すると、追加のコンテンツを HTML <head> タグに追加できます。Cloudcraze Page Include セクションではなく ccrz.cc_hk_UserInterface 拡張機能を使用することが好ましい 2 つの理由は何ですか? (答えは2つ)

- A. HTML は <head> 内の <div> タグをサポートしていません
- B. Salesforce apex:include はタグでラップされています。
- C. HTML は <head> 内の タグをサポートしていません
- D. Salesforce apex:include は タグで囲まれています。

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 31

API ベースのレコード作成は通常、Salesforce B2B Commerce のどこで処理されますか?

- A. 拡張フックで利用できるメソッド内
- B. エンティティを担当するサービス層
- C. データの作成は許可されていません
- D. 作成操作のビジネス ロジックを実装するロジック クラス

Answer: B ([メッセージを残す](#))

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 32

開発者が現在の Lightning Experience の ID をインポートするにはどのコードステートメントを使用する必要がありますか

- A. '@salesforce/network/Id' から ID をインポートします
- B. '@salesforce/ experience/Id' から ID をインポートします
- C. '@salesforce/site/Id' から ID をインポートします
- D. '@salesforce/community/Id' から ID をインポートします

Answer: (解答を表示する)

説明

現在の Lightning Experience コミュニティの ID をインポートするには、開発者は次のコードステートメントを使用する必要があります。

'@salesforce/community/Id' から ID をインポートします。

@salesforce/community モジュールを使用すると、開発者は ID、名前、URL、ベース パスなど、現在のコミュニティに関する情報にアクセスできます。他のモジュールは存在しないか、コミュニティ ID に関連付けられていません。@salesforce/network モジュールは、現在のネットワークに関する情報 (ID や名前など) にアクセスするために使用されます。@salesforce/experience モジュールは、標準かカスタムかなど、現在のユーザー エクスペリエンスに関する情報にアクセスするために使用されます。@salesforce/site モジュールは、名前やプレフィックスなど、現在のサイトに関する情報にアクセスするために使用されます。Salesforce 参照: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: コミュニティ情報のインポート]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Salesforce モジュールのインポート]

最新問題: 33

Salesforce ではなく ccLog を使用する 3 つの利点は何ですか?

標準の System.debug クラス? (答えは3つ)

- A. ログ ステートメントに件名を簡単にタグ付けするために文字列連結を使用する必要はありません。
- B. ccLog は、JavaScript で見つかった構文エラーをデバッグできます。
- C. ユーザー トレース フラグを作成する必要はありません。
- D. インспекター コンソールでログを取得するには、ストアフロント URL の末尾に #ccLog=<ログ トークン名> を追加します。
- E. サイト ゲスト ユーザーでデバッグするために Cookie を手動で設定する必要はありません。

Answer: A,D,E (メッセージを残す)

Salesforce 標準の System.debug クラスよりも ccLog を使用することの 3 つの利点は次のとおりです。

ログ ステートメントに件名を簡単にタグ付けするために文字列連結を使用する必要はありません。ccLog では、件名パラメータをログ メソッドに渡すことができ、ログ メッセージの先頭に件名が追加されます。たとえば、ccLog.log('This is a message', 'Subject') は、[件名] This is a message をログに記録します。

ユーザー トレース フラグを作成する必要はありません。ccLog を有効にするには、CCAdmin で CO.logToken の値を true に設定します。これにより、ストアフロントにアクセスするすべてのユーザーのログが有効になります。

サイト ゲスト ユーザーでデバッグするために Cookie を手動で設定する必要はありません。サイト ゲスト ユーザーに対して ccLog を有効にするには、インспекター コンソールでログを取得するためにストアフロント URL の末尾に #ccLog=<ログ トークン名> を追加します。たとえば、https://my-storefront.com/#ccLog=debug は、サイト ゲスト ユーザーのログをデバッグ レベルで有効にします。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ロギング

最新問題: 34

CC メニュー項目の表示をさまざまなユーザーに合わせてカスタマイズするにはどうすればよいですか？

- A. どのカテゴリ項目がメニュー項目としてキャッシュされるかを前処理するための cc_hk_Category 拡張機能
- B. キャッシュされたメニュー項目を後処理するための cc_hk_Menu 拡張機能
- C. キャッシュされるメニュー項目を前処理するための cc_hk_Menu 拡張機能
- D. キャッシュされたメニュー項目を後処理するための cc_hk_Category 拡張機能

Answer: B ([メッセージを残す](#))

CC メニュー項目の表示は、cc_hk_Menu 拡張機能を使用してキャッシュされたメニュー項目を後処理することで、さまざまなユーザーに合わせてカスタマイズできます。この拡張機能を使用すると、ユーザー ロール、アカウント、カートなどのユーザー コンテキストに基づいてメニュー項目を変更できます。たとえば、拡張機能は、ユーザーの権限や設定に基づいて、特定のメニュー項目を非表示にしたり、表示したりできます。

最新問題: 35

開発者はチェックアウト フロー ステップに新しい画面動作を導入するにはどうすればよいでしょうか？

- A. checkoutSteps.xml のプロパティ マッピングを変更します。
- B. デフォルトのサブフローを直接編集します
- C. 適切なサブフローを複製し、そのサブフロー内の Lightning Web コンポーネントを置き換えます。
- D. 前のサブフロー構成で次の状態を調整します

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

チェックアウトフローステップに新しい画面動作を導入するには、開発者は適切なサブフローを複製し、その中の Lightning Web コンポーネントを置き換える必要があります。サブフローは、別のフローから要素として呼び出すことができる再利用可能なフローです。チェックアウト フローは、ストアフロントでのチェックアウト プロセスのステップとコンポーネントを定義するフローです。チェックアウト フローは複数のサブフローで構成され、それぞれがカート、配送先住所、支払い、注文概要などのチェックアウト ステップに対応します。チェックアウトフローステップに新しい画面動作を導入するには、開発者は、変更するチェックアウトステップに一致するサブフローを複製し、複製されたサブフロー内の Lightning Web コンポーネントをカスタムコンポーネントに置き換える必要があります。その後、開発者は checkoutSteps.xml ファイルを更新して、元のサブフローの代わりに複製されたサブフローを指すようにできます。checkoutSteps.xml のプロパティ マッピングを変更することは、チェックアウト フロー ステップに新しい画面動作を導入する有効な方法ではありません。影響するのはサブフロー間でのデータの受け渡し方法のみであり、画面の表示またはレンダリング方法には影響しません。デフォルトのサブフローを直接編集することも、同じデフォルトのサブフローを使用する他のストアや環境との競合やエラーが発生する可能性があるため、有効な方法ではありません。以前のサブフロー構成で次の状態を調整することも有効な方法ではありません。影響するのはサブフローの遷移方法やナビゲーション方

法にのみ影響し、画面の表示方法やレンダリング方法には影響しません。Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトフロー、B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトサブフロー、B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトステップのカスタマイズ

最新問題: 36

多数のフラグを設定すると、グローバル API によって提供される結果セットに直接影響します。true の値を持つブルパラメータとして指定された場合、グローバル API から sObject を返すことができる変換フラグはどれですか？

- A. ccrz.ccAPISizing.SKIPTRZ
- B. ccrz.ccAPISizing.SOBJECT
- C. ccrz.ccAPI.SZ_SKIPTRZ
- D. ccrz.ccAPI.SZ_SOBJECT

Answer: (解答を表示する)

値 true のブルパラメータとして指定された場合に、sObject がグローバル API から返されるようにする変換フラグは、ccrz.ccAPI.SZ_SOBJECT です。このフラグは、API が通常 API によって返される変換されたオブジェクトではなく、生の sObject を返す必要があることを示します。たとえば、ccrz.ccServiceProduct.getProducts(ccrz.ccAPI.SZ_SOBJECT,true)

は、ccrz__E_Product__c オブジェクトの代わりに Product2 sObject を返します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、データサイジング規則

最新問題: 37

構成設定の追加に関して正しいことは何ですか

Salesforce B2B Commerce に移行しますか？

- A. メタデータは既存のモジュールに追加できますが、新しいモジュールを追加することはできません。
- B. 構成設定は API を通じてのみ拡張できます
- C. ストアフロントの構成設定で 新規」を選択し、カスタム設定を作成します。
- D. さらに多くのモジュールとメタデータを Salesforce B2B Commerce に追加できます。

Answer: D (メッセージを残す)

カスタム構成設定を作成することで、さらに多くのモジュールとメタデータを Salesforce B2B Commerce に追加できます。構成設定は、ストアフロントの機能と外観に影響を与えるさまざまな値とパラメーターを保存するカスタム設定です。これらは、関連する設定をグループ化するモジュールに編成されています。カスタム構成設定を作成するには、ユーザーは Salesforce でカスタム設定レコードを作成し、そのモジュール、名前、値、および説明を指定する必要があります。カスタム設定は、指定したモジュールの下で CCAdmin に表示されます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、構成設定

最新問題: 38

Salesforce B2B Commerce および Salesforce は使用しないことを推奨していますが、

可能な限り クラスを共有せずに」、場合によってはそれが避けられない場合もあります。大きなセキュリティホールを引き起こす 3 つの項目はどれですか? (答えは3つ)

- A. `PageReference.getCookies()` のバインド変数を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- B. `PageReference.getParameters()` のバインド変数を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- C. `UserInfo` クラスのバインド変数を使用して、クラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- D. `cc_RemoteActionContentex` クラスのバインド変数を使用して、クラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- E. `ccAPI.CURRENT_VERSION` のバインド変数を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。

Answer: A,B,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 39

Lightning Web コンポーネントに追加の JavaScript ファイルを含めるときに留意すべき 2 つの考慮事項は何ですか?

- A. モジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできます
- B. 追加ファイルごとに、対応する `.js-meta.xml` ファイルが必要です。
- C. ファイルは ES6 モジュールである必要があり、コンポーネントのフォルダー内で一意の名前を持つ必要があります。
- D. 追加の JavaScript ファイルは展開前に縮小する必要があります

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

Lightning Web コンポーネントに追加の JavaScript ファイルを含める場合、開発者は 2 つの考慮事項に留意する必要があります。ファイルは ES6 モジュールである必要があり、コンポーネントのフォルダー内で一意の名前が必要であること、およびモジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできることです。LWC はモジュール式 JavaScript コードの標準として ES6 モジュールを使用するため、ファイルは ES6 モジュールである必要があります。LWC はファイル名をモジュール識別子として使用し、識別子の重複を許可しないため、ファイルにはコンポーネントのフォルダー内で一意の名前が必要です。LWC は名前付きエクスポートをサポートしているため、モジュールは名前付き関数または変数をエクスポートできます。これにより、モジュールは複数の値を異なる名前でエクスポートできます。追加の各ファイルには、対応する `.js-meta.xml` ファイルは必要ありません。これは、コンポーネントのメイン JavaScript ファイルにのみ必要です。追加の JavaScript ファイルは、LWC では不要または推奨されないため、展開前に縮小しないでください。Salesforce リファレンス: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: JavaScript ファイルを含める]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: ES6 モジュール]

最新問題: 40

開発者は、親コンポーネントにプログラムでイベント リスナーを作成する必要があります。以下のスクリプトでは、テキスト `<EVENT LISTENER UNE>` を何に置き換えるべきでしょうか?

```
import { LightningElement } from 'lwc';
export default class Parent extends LightningElement {
  constructor() {
    super();
    <EVENT_LISTENER_LINE>
  }
  handleNotification = () => {};
}
```

- A. this.template.addEventListener(handleNotification);
- B. this.template.addEventListener(this.handleNotification);
- C. this.template.addEventListener('notification', this.handleNotification);
- D. addEventListener('notification', this.handleNotification);

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

プログラムによって親コンポーネント上にイベント リスナーを作成するには、開発者は次のコード行を使用する必要があります。

this.template.addEventListener('notification', this.handleNotification); このコード行は、すべての子要素を含むルート要素である親コンポーネントのテンプレート要素にイベント リスナーを追加します。イベント リスナーは、「notification」という名前のイベントをリッスンします。これは、任意の子コンポーネントによって送出できるカスタム イベントです。イベント リスナーは、handleNotification という名前のメソッドを呼び出します。これは、親コンポーネント クラスで定義されたアロー関数です。handleNotification メソッドはイベント オブジェクトをパラメータとして受け取り、イベント データに基づいて任意のロジックを実行できます。コードの他の行は正しくないか、不完全です。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントとの通信、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントの作成とディスパッチ

最新問題: 41

Lightning Web コンポーネントの ConnectedCallback の目的は何ですか？

- A. ネットワーク要求が行われたときにアクションを実行します。
- B. コンポーネントが Connect APL を呼び出すときにアクションを実行します。
- C. コンポーネントが DOM から削除されたときにアクションを実行します。
- D. コンポーネントが DOM に追加されるときにアクションを実行します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

ConnectedCallback は、Lightning Web コンポーネントが DOM に挿入されるときに呼び出されるライフサイクルフックです。これは、データのフェッチ、イベント リスナーの設定、タイマーの作

成など、レンダリングされるコンポーネントに依存する初期化タスクを実行するために使用されます。ConnectedCallback は、コンポーネントが移動または再レンダリングされるときなどに、複数回起動されることがあります。ConnectedCallback は、値の読み込みやプロパティの設定など、コンポーネントの状態を変更するために使用しないでください。代わりにゲッターとセッターを使用してください。他のオプションは、connectedCallback の目的を説明していないため、正しくありません。参考資料: ライフサイクルフック | Lightning Web コンポーネント開発者ガイド、Lightning Web コンポーネントの ConnectedCallback() - Salesforce 日記、第 23 章: Lightning Web コンポーネントの connectedCallback()

最新問題: 42

Salesforce ではなく ccLog を使用する 3 つの利点は何ですか?

標準の System.debug クラス? (答えは3つ)

- A. ログ ステートメントに件名を簡単にタグ付けするために文字列連結を使用する必要はありません。
- B. ccLog は、JavaScript で見つかった構文エラーをデバッグできます。
- C. ユーザー トレース フラグを作成する必要はありません。
- D. インспекター コンソールでログを取得するには、ストアフロント URL の末尾に #ccLog=<ログ トークン名> を追加します。
- E. サイト ゲスト ユーザーでデバッグするために Cookie を手動で設定する必要はありません。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Salesforce 標準の System.debug クラスよりも ccLog を使用することの 3 つの利点は次のとおりです。

* ログ ステートメントに件名を簡単にタグ付けするために文字列連結を使用する必要はありません。ccLog では、件名パラメータをログ メソッドに渡すことができ、ログ メッセージの先頭に件名が追加されます。たとえば、ccLog.log('This is a message', 'Subject') は、[件名] This is a message をログに記録します。

※ユーザートレースフラグを作成する必要はありません。ccLog を有効にするには、CCAdmin で CO.logToken の値を true に設定します。これにより、ストアフロントにアクセスするすべてのユーザーのログが有効になります。

* サイト ゲスト ユーザーでデバッグするために Cookie を手動で設定する必要はありません。サイト ゲスト ユーザーに対して ccLog を有効にするには、インспекター コンソールでログを取得するためにストアフロント URL の末尾に #ccLog=<ログ トークン名> を追加します。たとえば、https://my-storefront.com/#ccLog=debug は、サイト ゲスト ユーザーのログをデバッグ レベルで有効にします。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ログイン

最新問題: 43

Salesforce B2B Commerce の ccUtil apex クラスは、登録者クラスで利用できる多数のユーティリティ関数を提供します。

グローバル API の入力データまたは戻りデータを確認する 2 つの方法は何ですか? (答えは2つ)

- A. ccrz.ccUtil.isValid(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isValid(List<Object>)
- B. ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(List<オブジェクト>)
- C. ccrz.ccUtil.isValid(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isValid(List<オブジェクト>)
- D. ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(List<Object>)

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 44

Salesforce B2B Commerce の ccUtil apex クラスは、登録者クラスで利用できる多数のユーティリティ関数を提供します。

グローバル API の入力データまたは戻りデータを確認する 2 つの方法は何ですか? (答えは2つ)

- A. ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(List<Object>)
- B. ccrz.ccUtil.isValid(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isValid(List<Object>)
- C. ccrz.ccUtil.isValid(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isValid(List<Object>)
- D. ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(List<Object>)

Answer: (解答を表示する)

ccUtil apex クラスには、グローバル API の入力データまたは戻りデータをチェックする 2 つのメソッド、ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(Map<String, Object>) が提供されます。これらのメソッドは、マップが null でなく少なくとも 1 つのエントリを含む場合、またはマップが null または空の場合、それぞれ true を返します。同様に、ccrz.ccUtil.isEmpty(List<Object>) および ccrz.ccUtil.isEmpty(List<Object>) は、リストが null でなく少なくとも 1 つの要素を含む場合、またはリストが null または空の場合、それぞれ true を返します。。これらのメソッドは、グローバル API の入力パラメータまたは出力結果を検証するのに役立ちます。

最新問題: 45

Salesforce B2B Commerce ページおよびコンポーネントで価格値をフォーマットするためにどのハンドルバー ヘルパー関数が使用されますか?

- A. 形式価格
- B. 価格絶対値
- C. 価格を表示
- D. 価格

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

価格値を書式設定するために Salesforce B2B Commerce ページおよびコンポーネントで使われるハンドルバー ヘルパー関数は、formatPrice です。この関数は、ストアフロントの通貨設定と

ロケールに従って、数値を価格としてフォーマットします。たとえば、`{{formatPrice Price}}` は、価格値を米ドルの場合は \$1,234.56、ユーロの場合は €1.234,56 としてフォーマットします。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ハンドルバーヘルパー

最新問題: 46

流入するエラー電子メールに基づいて、開発者は、チェックアウト フローに加えられた最近の編集によって欠陥が生じたのではないかと疑っています。開発者は、シナリオを再現する際の入力として使用できるデータ ポイントを持っています。

開発者は次に何をすべきでしょうか？

- A. フローを開き、[デバッグ] を選択し、再生用のセッション ID を指定して、[実行] を選択します。
- B. フローを開き、[ライブ セッションにアタッチ] を選択し、セッション ID を指定して、[アタッチ] を選択します。
- C. フローを開き、[デバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。
- D. フローを開き、[入力によるデバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

チェックアウト フローに加えられた最近の編集によって欠陥が生じたと考えられ、シナリオの再現で入力として使用できるデータ ポイントを用意した後、開発者が行うべき次のステップは、フローを開いて [デバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。フローは、Salesforce または外部システムでデータを収集し、アクションを実行することによってビジネス プロセスを自動化するアプリケーションの一種です。フローを使用すると、顧客が注文したときに実行されるステップとロジックを定義することで、店頭でのチェックアウト プロセスをカスタマイズできます。フローは、開発者がフローを作成および管理できるポイント アンド クリック ツールである Flow Builder を使用して編集または変更できます。Flow Builder には、開発者がフローを展開する前に実行およびトラブルシューティングできるデバッグおよびテスト ツールも用意されています。フローをデバッグまたはテストするには、開発者は Flow Builder でフローを開き、ツールバーから [デバッグ] を選択し、フロー変数の入力値を指定して、[実行] を選択します。これにより、フローがデバッグ モードで実行され、実際のデータを使用して組織内でフローがどのように実行されるかをシミュレートします。開発者はデバッグ モードを使用して、フローが期待どおりに動作するかどうか、またはフローのロジックやアクションにエラーや問題があるかどうかを確認できます。フローを開き、[ライブセッションにアタッチ] を選択し、セッション ID を入力して、[アタッチは有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。ライブセッションへのアタッチは、開発者が実行中の Apex セッションにデバッガをアタッチし、コードの実行状態を検査できるようにする機能です。フローを開き、[入力によるデバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行は有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。入力によるデバッグは、開発者が事前定義された入力値とブレークポイントを使用して Apex クラスまたはトリガを

デバッグできる機能です。フローを開き、[デバッグ] を選択し、再生用のセッション ID を指定して、[実行は有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。再生は、開発者が Apex ログファイルを再生し、各行でコードの実行状態を検査できる機能です。Salesforce 参照: [B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトフローのカスタマイズ]、[Salesforce ヘルプ: フロービルダー]、[Salesforce ヘルプ: フローのデバッグ]、[Salesforce 開発者ブログ: Apex Replay Debugger]

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

開発者には、カスタム Lightning Web コンポーネント (LWC) を作成するタスクがあります。開発者がカスタム LWC を作成するときに実行する必要がある 2 つの手順はどれですか？

- A. Apex クラスを作成します。
- B. SFDX プロジェクトに対して組織を承認します。
- C. CloneaLWC。
- D. カスタム コンポーネントをデプロイします。

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

説明

カスタム Lightning Web コンポーネント (LWC) を作成するには、開発者は 2 つの手順を実行する必要があります。SFDX プロジェクトに対して組織を承認し、カスタムコンポーネントをリリースします。SFDX プロジェクトの組織を承認すると、開発者はスクラッチ組織、Sandbox、本番組織などの Salesforce 組織に接続し、開発環境として使用できるようになります。カスタムコンポーネントをデプロイすると、開発者は LWC コードをローカルプロジェクトから組織にプッシュして使用できるようになります。すべての LWC が Apex を使用する必要があるわけではないため、Apex クラスの作成はカスタム LWC の作成に必須の手順ではありません。LWC のクローン作成も必須の手順ではなく、既存の LWC に基づいて新しい LWC を作成するオプションの方法です。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: 開発のための組織の承認、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: コンポーネントのリリース

最新問題: 48

Universal Containers (UC) は、Buyer Experience SDK で利用可能なインターフェースを使用して納税者クラスを構築する準備ができています。税金プロバイダーを作成する場合、開発者が最初に考慮すべき 3 つのことは何ですか？

- A. 税務署で完了する手順
- B. 結果の処理方法
- C. JSON を使用するか XML を使用するか
- D. 実装する内容
- E. Lightning Web コンポーネントで起動するイベント

Answer: A,B,D (メッセージを残す)

説明

税務プロバイダーを作成する場合、開発者が最初に考慮すべき 3 つのことは、税務サービスで完了する手順、結果の処理方法、および実装内容です。税務サービスで完了する手順は、サードパーティの税務サービス プロバイダーの API またはサービスに接続して使用するために開発者が実行する必要があるアクションです。

これらのステップには、認証、許可、要求のフォーマット、応答の解析、エラー処理、およびログが含まれる場合があります。結果の処理方法は、税務サービスからの税計算結果を処理してカートまたは注文に適用するために開発者が実行する必要があるアクションです。これらのアクションには、請求タイプと税の請求タイプを使用したカート項目の作成または更新、税調整または免除の適用、ストアフロントでの税額と詳細の表示が含まれる場合があります。実装するものは、開発者が `sfdc_checkout.TaxCalculations` インタフェースを実装するカスタム Apex クラスで定義する必要があるメソッドです。このインターフェイスに

は、`getTaxRatesAndRules`、`applyTaxAmountsAndAdjustments`、`handleTaxErrorsAndExceptions` など、カートまたは注文の税計算ロジックをカスタマイズするためのメソッドが用意されています。JSON を使用するか XML を使用するかは、税金プロバイダーを作成する上で重要または関連する要素ではないため、開発者が最初に検討すべきことではありません。これは、税務サービス プロバイダーがサポートまたは優先する形式に応じて異なりますが、税務統合の全体的な機能やパフォーマンスには影響しません。Lightning Web コンポーネントでどのイベントを起動するかは、税金プロバイダの作成とは関係がないため、開発者が最初に考慮すべき事項でもありません。これは、開発者がストアフロントのユーザー インターフェイスやユーザー エクスペリエンスを強化するために追加できるオプションの機能である可能性があります。税統合のコア ロジックや機能には影響しません。

Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: 税務統合、[B2B Commerce 開発者ガイド: 税計算インターフェース]

最新問題: 49

ユーザーは、カートに商品を追加する際のエクスペリエンスをカスタマイズしたいと考えています。ユーザーはまた、ミニ カート モジュールがカートの状態への変更を後から反映することも望んでいます。この要件はどのように満たされるべきでしょうか？

- A. カートに商品を追加し、新しいデータでページを更新する Addto Cart グローバル API を利用します。

- B. グローバル `cartChange` イベントをトリガーし、カスタム ボタンの [カートに追加] アクションの後に `changeMiniCart` イベントをトリガーします。
- C. ミニ カートを更新し、ヘッダーのカート リンクのカート品目数を更新するカスタム リモート アクションを作成します。
- D. カスタム ボタンの [カートに追加] アクションの後にグローバル "cartChange" イベントをトリガーします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

カートに商品を追加するためのカスタマイズされたエクスペリエンスを実現し、ミニ カート モジュールも更新するには、カスタム ボタンの [カートに追加] アクションの後にグローバル `cartChange` イベントをトリガーすることで要件を満たすことができます。このイベントは、それをリッスンしているすべてのコンポーネントに、カートが変更されたことを通知し、それに応じてデータを更新する必要があります。ミニ カート モジュールはこれらのコンポーネントの 1 つであるため、新しいカート データに基づいて状態を更新します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、イベント

最新問題: 50

開発者は特定の選択リストに関するメタデータを取得するためにどのワイヤ アダプタを使用する必要がありますか？

- A. `getPicklistMetadata`
- B. `getPicklist`
- C. `getPicklistValues`
- D. `getPicklistMetadataValues`

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

開発者は、`getPicklistValues` ワイヤ アダプタを使用して、特定の選択リストに関するメタデータを取得する必要があります。このワイヤ アダプタを使用すると、開発者は、指定されたオブジェクトおよびレコード タイプの指定されたフィールドの選択リスト値を取得できます。ワイヤ アダプタは、選択リスト値、デフォルト値、および制御フィールド (存在する場合) を含むオブジェクトを返します。開発者は、このワイヤ アダプタを使用して、オブジェクトとレコード タイプのコンテキストに基づいてカスタム選択リスト コンポーネントに適切な値を設定できます。他のオプションは、選択リストのメタデータを取得するための有効なワイヤ アダプタではないため、正しくありません。参考資料: `getPicklistValues`、Apex を使用しない選択リスト値の取得、B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド

最新問題: 51

`CommerceDiagnosticEvents` イベントをサブスクライブできる 2 つのテクノロジーはどれですか？

- A. Aura コンポーネント

B. プロセス

C. ストリーミング API

D. Lightning Web コンポーネント

Answer: A,D (メッセージを残す)

説明

CommerceDiagnosticEvents イベントをサブスクライブできる 2 つのテクノロジーは、Aura コンポーネントと Lightning Web コンポーネントです。CommerceDiagnosticEvents は、ストアフロントでエラーが発生したときに Salesforce B2B Commerce によって起動されるイベントです。CommerceDiagnosticEvents には、エラー コード、エラー メッセージ、エラー タイプ、エラーの詳細などのエラーに関する情報が含まれています。CommerceDiagnosticEvents は、さまざまな方法でエラー情報を処理または表示したい他のコンポーネントまたはサービスによってサブスクライブできます。Aura コンポーネントは、Salesforce アプリケーションのカスタムユーザーインターフェースの作成に使用できるコンポーネントのタイプです。Aura コンポーネントは、マークアップファイルの aura:handler タグを使用して CommerceDiagnosticEvents をサブスクライブできます。aura:handler タグは、イベント名、イベントを処理するコントローラー関数を定義する action 属性、およびその他のオプションの属性を指定します。Lightning Web コンポーネントは、Salesforce アプリケーションのカスタムユーザーインターフェースの作成に使用できる別のタイプのコンポーネントです。Lightning Web コンポーネントは、JavaScript ファイル内の @wire デコレータを使用して CommerceDiagnosticEvents をサブスクライブできます。@wire デコレータは、イベント名、イベントのハンドラーを定義する関数名、およびその他のオプションのパラメーターを指定します。プロセスはユーザー インターフェースの開発やイベント処理に関連していないため、CommerceDiagnosticEvents をサブスクライブできるテクノロジーではありません。プロセスは、Salesforce の特定の基準または条件に基づいてアクションを実行する自動化されたワークフローです。ストリーミング API は、ユーザー インターフェースの開発やイベント処理に関連していないため、CommerceDiagnosticEvents をサブスクライブできるテクノロジーでもありません。ストリーミング API は、アプリケーションが Salesforce 内のデータ変更の通知をほぼリアルタイムで受信できるようにする API です。Salesforce 参照: [B2B Commerce 開発者ガイド: エラーの処理]、[Aura コンポーネント開発者ガイド: コンポーネントイベントの処理]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントとの通信]、[Salesforce ヘルプ: プロセス自動化]、[Salesforce 開発者ガイド: ストリーミング API]

最新問題: 52

ストアが外部サービスを使用して変更を検証できるように開発者がすべき 2 つの方法は何ですか？

A. 外部サービスから配送料を取得し、カート配送グループのメソッドを更新するアクションを使用してフローを作成します。

B. sfdc_checkout.Cart ShippingCharges インターフェースを実装する Apex クラスを作成して、外部サービスから配送料を取得し、店舗管理の .. 計算統合として登録します。

C. Apex クラスを作成して、外部サービスから配送料を取得し、Cart Delivery Group メソッドを更新します。

D. 外部サービスから配送料を取得し、カート配送、グループメソッドを更新するトリガーを作成します。

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

説明

外部サービスを使用して変更を検証するには、開発者は次の 2 つの方法のいずれかを使用できます。

* sfdc_checkout.Cart ShippingCharges インターフェースを実装し、get ShippingCharges メソッドを定義する Apex クラスを作成します。このメソッドは、Cart オブジェクトを入力パラメータとして受け取り、更新された送料を含む CartdeliveryGroupMethod オブジェクトのリストを返します。次に、開発者は、ストア管理で Apex クラスを配送計算統合として登録する必要があります。このようにして、ストアは外部サービスを呼び出して、カート内の各配送グループの送料を計算できます。

* 外部サービスから配送料を取得するメソッドを定義する Apex クラスを作成し、Cart Delivery Group Method オブジェクトを更新します。次に、開発者は、Cart Delivery Group Method オブジェクトのトリガーからこのメソッドを呼び出す必要があります。このようにして、ストアは、配送グループ方法が挿入または更新されるたびに配送料を更新できます。

他のオプションは、外部サービスを使用して変更を検証する有効な方法ではありません。アクションを使用したフローの作成は B2B Commerce ではサポートされておらず、カート配送グループ オブジェクトにトリガーを作成しても、各配送グループ メソッドの配送料は更新されません。参考文献:

* 外部サービスとの統合

* Cart ShippingCharges インターフェース

* CartdeliveryGroupMethod オブジェクト

最新問題: 53

Checkout フローの新しい支払いタイプが実装されました。フローを有効にするために必要な構成メタデータのベスト プラクティスに従っている 3 つの記述子はどれですか? (答えは3つ)

A. *.pay

B. カート

C. チェックアウト

D. *.編集

E. *.New

Answer: A,D,E ([メッセージを残す](#))

Checkout フローの新しい支払いタイプを有効にするには、次の 3 つの構成メタデータ記述子が必要です。

*.pay: この記述子は、支払いタイプの名前、ラベル、説明、アイコン、およびハンドラー クラスを定義します。たとえば、CO.pmts.CreditCard.pay はクレジット カード支払いの支払いタイプを定義します。

*.Edit: この記述子は、このタイプの既存の支払いを編集または更新するために使用される Visualforce ページを定義します。たとえば、CO.pmts.CreditCard.Edit は、クレジット カード支払いを編集できるページを定義します。

*.New: この記述子は、このタイプの新しい支払いの作成に使用される Visualforce ページを定義します。たとえば、CO.pmts.CreditCard.New は、新しいクレジット カード支払いを作成できるページを定義します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、支払い設定の設定

最新問題: 54

Salesforce B2B Commerce コミュニティ ページのページ ラベルの値をテストする 3 つの方法は何ですか? (答えは3つ)

- A. ブラウザ開発者ツールを介してページのソース HTML にアクセスします。
- B. JavaScript コンソールで CCRZ.pagevars.pageLabels['PAGE_LABEL_NAME'] を実行します。
- C. JavaScript コンソールで CCRZ.processPageLabelMap('PAGE_LABEL_NAME') を実行します。
- D. cc admin で 「ページラベル名の表示」を有効にします。
- E. JavaScript コンソールで ((('PAGE_LABEL_NAME')) を実行します

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Salesforce B2B Commerce コミュニティ ページのページ ラベルの値をテストする 3 つの方法は次のとおりです。

* JavaScript コンソールで CCRZ.pagevars.pageLabels['PAGE_LABEL_NAME'] を実行します。これにより、pagevars オブジェクトから指定された名前のページ ラベルの値が返されます。このオブジェクトには、ページで使用されているすべてのページ ラベルが含まれます。

* JavaScript コンソールで CCRZ.processPageLabelMap('PAGE_LABEL_NAME') を実行します。これにより、指定された名前のページ ラベルの値が pageLabelMap オブジェクトから返されます。このオブジェクトには、CCAdmin で定義されているすべてのページ ラベルが含まれます。

* cc admin で 「ページラベル名の表示」を有効にします。これにより、ストアフロント ページの値の横に各ページ ラベルの名前が表示され、ページ ラベルの識別と確認に役立ちます。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ページラベル

最新問題: 55

開発者は、ストアフロント用のカスタム Lightning Web コンポーネント (LWC) を実装する必要があります。

LWC には、言語固有のテキスト値が含まれています。

開発者はテキスト値をどのように翻訳すべきでしょうか?

- A. LWC で CustomLabel.xml ファイルを使用して、そこにテキスト値を追加します。
- B. テキスト値のカスタム メタデータ オブジェクトを作成し、LW でクエリします。
- C. テキスト値の静的リソースをインポートし、LWC に追加します。

D. テキスト値のカスタム ラベルを作成し、LW にインポートします。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 56

CustomEvent というカスタムイベントが Lightning Web コンポーネントから起動され、DOM に伝播されるために必要な 2 つのイベント設定はどれですか？

- A. バブル: true
- B. 構成: true
- C. キャンセル可能: true
- D. 構成済み: false

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

説明

Lightning Web コンポーネントから CustomEvent というカスタムイベントを起動して DOM に伝播するには、開発者はバブルと合成という 2 つのイベント設定を設定する必要があります。バブル設定は、DOM ツリー内のコンポーネントの祖先を介してイベントがバブルアップするかどうかを決定します。構成された設定によって、イベントがシャドウ境界を越えてライト DOM に到達するかどうかが決まります。バブルと構成の両方を true に設定すると、イベントをリスンする DOM 内の任意の要素でイベントを処理できるようになります。cancelable 設定は、イベントの PreventDefault() を呼び出すことによってイベントをキャンセルできるかどうかのみを決定するため、イベントの発生または伝播には必要ありません。COMPOSITE を false に設定すると、イベントはライト DOM に到達できなくなり、シャドウ DOM への伝播が制限されます。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントの作成とディスパッチ、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド:
イベントの伝播

最新問題: 57

Checkout フローの新しい支払いタイプが実装されました。フローを有効にするために必要な構成メタデータのベスト プラクティスに従っている 3 つの記述子はどれですか? (答えは3つ)

- A. *.編集
- B. チェックアウト
- C. *.New
- D. *.pay
- E. カート

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 58

SOQL クエリで API 名が E_Cart__c である CC Cart オブジェクトを参照する有効な方法は何ですか？

- A. cloudcraze__E_Cart__c
- B. c.E_Cart__c

C. _Cart__c

D. ccrz__E_Cart__c

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 59

構成設定の追加に関して正しいことは何ですか

Salesforce B2B Commerce に移行しますか?

A. メタデータは既存のモジュールに追加できますが、新しいモジュールを追加することはできません。

B. 構成設定は API を通じてのみ拡張できます

C. ストアフロントの構成設定で「新規」を選択し、カスタム設定を作成します。

D. さらに多くのモジュールとメタデータを Salesforce B2B Commerce に追加できます。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

カスタム構成設定を作成することで、さらに多くのモジュールとメタデータを Salesforce B2B Commerce に追加できます。構成設定は、ストアフロントの機能と外観に影響を与えるさまざまな値とパラメーターを保存するカスタム設定です。これらは、関連する設定をグループ化するモジュールに編成されています。カスタム構成設定を作成するには、ユーザーは Salesforce でカスタム設定レコードを作成し、そのモジュール、名前、値、および説明を指定する必要があります。カスタム設定は、指定したモジュールの下で CCAdmin に表示されます。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、構成設定

最新問題: 60

開発者は、ストアフロント用のカスタム Lightning Web コンポーネント (LWC) を実装する必要があります。

LWC には、言語固有のテキスト値が含まれています。

開発者はテキスト値をどのように翻訳すべきでしょうか?

A. テキスト値の静的リソースをインポートし、LWC に追加します。

B. LWC で CustomLabel.xml ファイルを使用して、そこにテキスト値を追加します。

C. テキスト値のカスタム ラベルを作成し、LWC にインポートします。

D. テキスト値のカスタム メタデータ オブジェクトを作成し、LWC でクエリします。

Answer: (解答を表示する)

説明

カスタムラベルは、Salesforce がサポートする任意の言語に翻訳できるテキスト値です。これらは、Lightning Web コンポーネントで言語固有のテキストを表示するのに役立ちます。LWC でカスタム ラベルを使用するには、開発者は [セットアップ] メニューでカスタム ラベルを作成し、言語と値に割り当てる必要があります。その後、開発者は @salesforce/label スコープ モジュールを使用して、それらを LWC にインポートできます。たとえば、開発者が welcomeHeader という名前のカスタム ラベルを持っている場合、次のようにインポートできます。

@salesforce/label/c.welcomeHeader」から welcomeHeader をインポートします。

その後、それを LWC の HTML テンプレートまたは JavaScript ファイルで使用できます。たとえば、HTML テンプレートでは次のように使用できます。

HTMLAI によって生成されたコード。慎重に確認して使用してください。詳細については FAQ をご覧ください。

<テンプレート>

```
<h1>{welcomeHeader}</h1>
```

</テンプレート>

カスタム ラベルには、ユーザーの言語設定に基づいて翻訳された値が自動的に表示されます。開発者は、lightning-formatted-text コンポーネントを使用して、HTML タグでカスタムラベル値をフォーマットすることもできます。

他のオプションは次の理由により正しくありません。

* A. テキスト値の静的リソースをインポートすることは、LWC でテキスト値を変換する場合に推奨される方法ではありません。静的リソースは、Salesforce に保存され、アプリケーションから参照できるファイルです。これらは言語固有のテキスト値を保存するように設計されておらず、ユーザーの言語設定に基づく自動翻訳はサポートされていません。

* B. LWC で CustomLabel.xml ファイルを使用してテキスト値を追加するオプションは有効ではありません。カスタム ラベルは XML ファイルではなく、[セットアップ] メニューに保存されます。これらを LWC に直接追加することはできませんが、@salesforce/label スコープのモジュールを使用してインポートする必要があります。

* D. テキスト値のカスタム メタデータ オブジェクトを作成し、LWC でそれをクエリすることは、実行可能なオプションではありません。カスタム メタデータ オブジェクトは、展開およびパッケージ化できる構成データを保存するレコードです。これらは、言語固有のテキスト値を保存することを目的としたものではなく、ユーザーの言語設定に基づく自動翻訳をサポートしません。LWC でクエリを実行するには、Apex クラスとワイヤ サービスも必要となり、ソリューションが不必要に複雑になります。

参考文献:

* Lightning Web コンポーネントでカスタムラベルを使用する

* カスタムラベル

* Lightning Web コンポーネント (LWC) の国際化

最新問題: 61

開発者は、プロジェクトが特定のページで公開するカスタム フィールドを作成しました。

開発者はフィールドが特定のページに表示できることをどのように確認しますか？

A. ページが使用するサービス クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAAdmin の ServiceManagement を更新します。

B. ページが使用するロジック クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAAdmin のサービス管理を更新します。

- C. ページが使用する新しいサービス クラスを作成し、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新します。
- D. ページが使用する新しいロジック クラスを作成し、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新します。

Answer: A (メッセージを残す)

カスタム フィールドを特定のページに表示できるようにするには、開発者はページが使用するサービス クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように特定のストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新する必要があります。サービス クラスは、特定のページのデータの取得と設定を担当します。ロジック クラスは、特定のページのビジネス ロジックと検証ルールを実装する役割を果たします。既存のサービス クラスまたはロジック クラスをオーバーライドしても同じ結果が得られるため、新しいサービス クラスまたはロジック クラスを作成する必要はありません。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、サービスクラス、ロジッククラス

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 62

aura コンポーネントを LWC に移行するときに開発者が考慮すべき 2 つのガイドラインはどれですか？

- A. 1 つのコンポーネントを移行し、追加の作業が意味があるかどうかを判断します。
- B. コンポーネントのツリー (コンポーネント内のコンポーネント) の移行から開始します。
- C. すべての開発者に、Lightning Web コンポーネントを使用して新しいコンポーネントを作成するよう強制します
- D. UI をレンダリングするだけの単純なコンポーネントから開始します。

Answer: (解答を表示する)

説明

aura コンポーネントを LWC に移行する場合、開発者は 2 つのガイドラインを考慮する必要があります。1 つのコンポーネントを移行してから、追加の作業が意味があるかどうかを判断し、UI をレンダリングするだけの単純なコンポーネントから開始します。1 つのコンポーネントを移行し、追加の作業が意味があるかどうかを判断することで、開発者は移行の利点とコストを評価し、続行するか中止するかを決定できます。UI をレンダリングするだけの単純なコンポーネントを移行することで、開発者は、他のコンポーネントやサービスにあまり複雑にしたり依存したりするこ

となく、LWC のパフォーマンスと最新の機能を活用できるようになります。コンポーネントのツリー (コンポーネント内のコンポーネント) の移行から始めることは、より多くの課題や依存関係が発生し、移行プロセスが複雑になる可能性があるため、適切なガイドラインではありません。Lightning Web コンポーネントを使用して新しいコンポーネントを作成することをすべての開発者に強制することも、開発者とユーザの間で不整合や混乱を引き起こす可能性があるため、良いガイドラインではありません。Salesforce 参照: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Aura コンポーネントを Lightning Web コンポーネントに移行する]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: 移行に関する考慮事項]

最新問題: 63

Salesforce B2B Commerce グローバル API が Salesforce データを変換する方法のデフォルトの動作は何ですか？

- A. フィールド名は、Salesforce の命名規則を使用して返されます。
- B. フィールド名は「E」で返されます。彼らの名前の前に付けられます。
- C. フィールド名は任意の命名規則にマッピングできます。
- D. フィールド名は、キャメルケース規則に従って小文字の最初の文字で返されます。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 64

Salesforce B2B Commerce サービスのメソッドがデフォルトで実行する 2 種類のクエリはどれですか? (答えは2つ)

- A. SOSL
- B. SQL
- C. SOQL
- D. スキーマなしのクエリ

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

Salesforce B2B Commerce サービスのメソッドがデフォルトで実行する 2 種類のクエリは、SOQL クエリとスキーマレスクエリです。SOQL は、Salesforce オブジェクトおよび項目からデータを取得するために使用されるクエリ言語です。スキーマレス クエリは、オブジェクト名またはフィールド名を明示的に指定せず、代わりにプレースホルダーを使用するクエリです。たとえば、`ccrz.ccServiceDao.getQuery('SELECT Id FROM Account WHERE Name = :name')` は、フィールド名のプレースホルダーとして `:name` を使用するスキーマレス クエリです。フレームワークは、クエリ変換ルールに基づいて実際のフィールド名を使用するようにこのクエリを変換します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 65

Web クローラーに特定の Salesforce B2B Commerce ページへのアクセスを指示できる、すぐに使える Salesforce B2B Commerce ページはどれですか？

- A. CCCat?サイトマップ

- B. cc_RobotsTxt
- C. CCSiteIndex
- D. CCページ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

Web クローラーに特定の Salesforce B2B Commerce ページへのアクセスを指示できる、すぐに使える Salesforce B2B Commerce ページは cc_RobotsTxt です。これは、robots.txt ファイルを生成する Visualforce ページです。このファイルは、Web クローラーに、サイトからどのページまたはファイルをリクエストできるか、またはできないかを伝えるテキスト ファイルです。このページでは、構成設定 CO.RobotsTxtAllow および CO.RobotsTxtDisallow を使用して、Web クローラーに対して許可または禁止するパスを指定します。たとえば、User-agent: * Disallow: /CCCart は、Web クローラーに CCCart ページにアクセスしないよう指示します。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、Robots.txt ファイル

最新問題: 66

静的メソッドの呼び出しを使用して、ccrz.cc_RemoteActionContext からの情報で ccrz.cc_CallContext を初期化し、頂点 @RemoteAction メソッドで ccrz.cc_RemoteActionResult のインスタンスを返します。

- A. ccrz.cc_CallContext.init(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- B. ccrz.cc_CallContext.initCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- C. ccrz.cc_CallContext.initRemoteActionContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)
- D. ccrz.cc_CallContext.initializeCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext)

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

ccrz.cc_RemoteActionContext からの情報で ccrz.cc_CallContext を初期化し、Apex @RemoteAction メソッドで ccrz.cc_RemoteActionResult のインスタンスを返すために使用される静的メソッド呼び出しは、ccrz.cc_CallContext.initCallContext(ccrz.cc_RemoteActionContext) です。このメソッドは、ccrz.cc_RemoteActionContext オブジェクトをパラメータとして受け取り、ccrz.cc_RemoteActionResult オブジェクトを返します。ccrz.cc_RemoteActionContext オブジェクトには、現在のストアフロント、ユーザー、カート、価格表、通貨、ロケール、およびセッションに関する情報が含まれています。ccrz.cc_RemoteActionResult オブジェクトには、リモートアクションのステータス、結果、エラーに関する情報が含まれています。他のメソッドは無効であるか、存在しません。Salesforce リファレンス: B2B Commerce 開発者ガイド: cc_CallContext クラス、B2B Commerce 開発者ガイド: cc_RemoteActionContext クラス、B2B Commerce 開発者ガイド: cc_RemoteActionResult クラス

最新問題: 67

ノーザントレイル アウトフィッターズ (NTO) は会社を買収し、組織全体の製品データをシームレスに管理することを目指しています。同社は、データを Salesforce にエクスポートまたはインポートするためにツールをインストールしたり、サードパーティの API アプリケーションを使用

したりしないというガバナンス ポリシーを採用しています。ただし、ユーザは Salesforce CLI にアクセスできます。

Salesforce からデータをエクスポートする場合、または Salesforce にデータをインポートする場合、開発者はどの一連のタスクを実行する必要がありますか？

A. sfdx Force:data:bulk:export -Product2 -all 0 および

sfdx フォース:データ:バルク:Import -f Product2.json -all

B. sfdx Force:data;tree:export -Product2 -all q および

sfdx フォース:データ:ツリー:Import -f Product2.json -all

C. sfdx Force:tree:data:export -q "SELECT Id, Name FROM Product2" -u <ユーザー名> および

sfdx Force:tree:data:import -f Product2Json -all

D. sfdx Force:data:tree:export -q "SELECT Id, Name FROM Product2" -u "<ユーザー名>" および

sfdx Force:data:tree:import -f Product2.json -u w<yourユーザー名>"

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

Salesforce CLI コマンドを使用して Salesforce からデータをエクスポートする方法、または Salesforce にデータをインポートする方法の正しい答えは、次のようなコマンドを実行することです: sfdx Force:data:tree:export -q "SELECT Id, Name FROM Product2" -u

"<あなたのユーザー名>" および sfdx Force:data:tree:import -f Product2.json -u "<あなたのユーザー名>". sfdx Force:data:tree:export コマンドは、組織から SObject Tree API 仕様に準拠した JSON ファイルにデータをエクスポートする Salesforce CLI コマンドです。SObject Tree API 仕様は、データのインポートまたはエクスポートのために JSON ファイルでレコードを表現する方法を定義する形式です。-q フラグは、エクスポートするレコードとフィールドを選択する SOQL クエリを指定します。-u フラグは、データのエクスポート元となる組織のユーザー名またはエイリアスを指定します。このコマンドを実行すると、SOQL クエリに基づいて組織からのデータを含む JSON ファイルが生成されます。sfdx Force:data:tree:import コマンドは、SObject Tree API 仕様に準拠した JSON ファイルを使用して組織にデータをインポートする Salesforce CLI コマンドです。

-f フラグは、インポートするデータを含む JSON ファイルのパスを指定します。-u フラグは、データのインポート先となる組織のユーザー名またはエイリアスを指定します。このコマンドを実行すると、JSON ファイル内のデータに基づいて組織にレコードが作成されます。次のようなコマンドを実行します: sfdx Force:data:bulk:export -Product2 -all

0 および sfdxforce:data:bulk:import -f Product2.json -all は、sfdxforce:data:bulk:export および sfdxforce:data:bulk:import コマンドに無効な構文とフラグを使用しているため、不正解です。。これらのコマンドの正しい構文とフラグは、sfdx Force:data:bulk:upsert -s Product2 -f Product2.csv -w 10 -u <your username> および sfdx Force:data:bulk:status -i <job ID> - です。u <ユーザー名>。次のようなコマンドを実行します: sfdxforce:data;tree:export -Product2 -all q および sfdxforce:data:tree:import -f Product2.json -all も、無効な構文とフラグを使用しているため、正解ではありません。sfdxforce:data:tree:export および sfdxforce:data:tree:import コマンド。これらのコマンドの正しい構文とフラグは、sfdx Force:data:tree:export -q "SELECT Id, Name FROM

Product2" -u <your username> および sfdx Force:data:tree:import -f Product2.json -u < あなたのユーザー名>。次のようなコマンドを実行する: sfdx Force:tree:data:export -q "SELECT Id, Name FROM Product2" -u <your username> および sfdx Force:tree:data:import -f Product2.json -all も正しい答えではありません。sfdx Force:tree:data:export や sfdx Force:tree:data:import などのコマンドは存在しないためです。正しいコマンドは、sfdxforce:data:tree:export および sfdxforce:data:tree:import です。Salesforce リファレンス: [Salesforce CLI コマンドリファレンス: [force:data:tree:export]、[Salesforce CLI コマンドリファレンス:force:data:tree:import]、[Salesforce CLI コマンドリファレンス:force:data:bulk]、[Salesforce Developer Tools for Visual Studio Code]

最新問題: 68

ノーザントレイルアウトフィッターズ (NTO) には、再販業者向けの B2B Commerce ストアがあります。同社には、顧客の注文の納期に関する質問を含む顧客サービスの電話が数多く寄せられています。

電話の量を減らすために、開発者は店頭で NTO の顧客に納期の見積もりをどのように公開すべきでしょうか？

- A. 注文確認メールに「配達予定日」フィールドを追加します。
- B. チェックアウトフロー中に希望配達日入力フィールドを追加します。
- C. Lightning Web コンポーネントを使用して注文ページに配達予定日を表示します。
- D. 配達予定日に変更されたときに顧客に通知する電子メールを設定します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

店頭で NTO の顧客に配達時間の見積もりを公開するには、開発者は Lightning Web コンポーネントを使用して注文ページに配達予定日を表示する必要があります。配達予定日は、注文が顧客に配達される予定の日付を保存する Order オブジェクトのカスタムフィールドです。開発者は @wire デコレータを使用して現在の注文オブジェクトを取得し、注文番号、ステータス、合計金額、配達予定日などのプロパティを使用して注文ページに表示できます。開発者は、Apex メソッドまたはサードパーティ API を使用して、在庫状況、配送方法、配送先住所、配送業者のサービスレベルなどのさまざまな要因に基づいて配達予定日を計算および更新することもできます。注文ページに配達予定日を表示すると、顧客はいつでも配達予定日を確認できるため、カスタマーサービスに電話する必要性が減ります。注文確認メールに「配達予定日」フィールドを追加することは、顧客がメールを紛失または削除した場合に配達予定日を確認できなくなるため、良い解決策ではありません。チェックアウトフロー中に希望配達日入力フィールドを追加することも、顧客の希望配達日が守られることを保証したり、予期せぬ状況による配達時間の変更を反映したりすることを保証するものではないため、良い解決策ではありません。配達予定日に変更されたときに顧客に電子メールアラートを設定することも、良い解決策とは言えません。配達日について複数の電子メールや矛盾する電子メールを受け取った場合、顧客に混乱やフラストレーションを引き起こす可能性があるためです。Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: 注文オブジェクト、[B2B Commerce 開発者ガイド: 注文ページ]、

[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Apex メソッドの命令的呼び出し]

最新問題: 69

Salesforce B2B Commerce テーマが CC Admin のテーマセクションに表示されるために不可欠なものは何ですか？

- A. テーマは構成設定で設定する必要があります。
- B. テーマはページの head 要素で参照する必要があります
- C. テーマには、静的リソースの名前に「theme」が含まれている必要があります。
- D. テーマは Salesforce のカスタム設定として設定する必要があります。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 70

Checkout フローの新しい支払いタイプが実装されました。フローを有効にするために必要な構成メタデータのベスト プラクティスに従っている 3 つの記述子はどれですか？ (答えは3つ)

- A. *.pay
- B. カート
- C. チェックアウト
- D. *.編集
- E. *.New

Answer: A,D,E ([メッセージを残す](#))

説明

Checkout フローの新しい支払いタイプを有効にするには、次の 3 つの構成メタデータ記述子が必要です。

* *.pay: この記述子は、支払いタイプの名前、ラベル、説明、アイコン、およびハンドラー クラスを定義します。たとえば、CO.pmts.CreditCard.pay はクレジット カード支払いの支払いタイプを定義します。

* *.Edit: この記述子は、このタイプの既存の支払いを編集または更新するために使用される Visualforce ページを定義します。たとえば、CO.pmts.CreditCard.Edit は、クレジット カード支払いを編集できるページを定義します。

* *.New: この記述子は、このタイプの新しい支払いの作成に使用される Visualforce ページを定義します。

たとえば、CO.pmts.CreditCard.New は、新しいクレジット カード支払いを作成できるページを定義します。

Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、支払い設定の設定

最新問題: 71

platformResourceLoader モジュールの 2 つのメソッドのうち、Lightning Web コンポーネントにサードパーティの JavaScript と CSS を含める場合に関連するのはどれですか？

- A. loadClientScript
- B. ロードスクリプト

C. loadCss

D. ロードスタイル

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

Lightning Web コンポーネントにサードパーティの JavaScript と CSS を含めることに関連する platformResourceLoader モジュールの 2 つのメソッドは、loadScript と loadStyle です。platformResourceLoader モジュールは、静的リソースまたは外部 URL から JavaScript または CSS ファイルを Lightning Web コンポーネントにロードするためのメソッドを提供するモジュールです。loadScript メソッドは、JavaScript ファイルをロードし、コンポーネント内でそれを実行するために使用されます。loadStyle メソッドは、CSS ファイルをロードしてコンポーネントに適用するために使用されます。loadClientScript メソッドは存在しないか、Lightning Web コンポーネントにサードパーティ JavaScript を含めることに関連しません。loadCss メソッドは存在しないか、Lightning Web コンポーネントにサードパーティ CSS を含めることに関連しません。Salesforce リファレンス: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: ロードスクリプトとスタイルシート、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: platformResourceLoader モジュール]

最新問題: 72

Salesforce B2B Commerce の実装で役立つデバッグ情報を収集するには、どの 3 つの方法がありますか? (回答数 3) A) 次の方法でログイン トークンを有効にします。

A. 管理者。その後ブラウザ コンソール経由でログを検査します。

B. Salesforce サポートでケースを記録し、高度なデバッグ オプションを有効にします。

C. 現在のユーザーのデバッグ オプションを有効にし、Salesforce デバッグ ログを視覚的に検査します。

D. デバッグ対象のクラス内の任意の場所に System.debug() ステートメントを配置します。

E. システム管理者としてコミュニティにログインし、潜在的な権限または Visualforce 例外を特定します。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Salesforce B2B Commerce の実装で役立つデバッグ情報は、次の 3 つの方法で収集できます。

* 管理者経由でログ トークンを有効にし、その後ブラウザ コンソール経由でログを検査します。これにより、メッセージとエラーをブラウザ コンソールに記録できるようになり、ブラウザで開発者ツールを開いて表示できるようになります。ログ トークンは、CCAdmin で CO.logToken の値を true に設定することで有効にできます。

* 現在のユーザーのデバッグ オプションを有効にし、Salesforce デバッグ ログを視覚的に検査します。これにより、メッセージとエラーを Salesforce デバッグ ログに記録できるようになり、Salesforce 設定の [デバッグ ログ] ページを開いて表示できるようになります。デバッグ オプションは、Salesforce 設定で現在のユーザのデバッグ レベルとトレース フラグを作成することで有効にできます。

* システム管理者としてコミュニティにログインし、潜在的な権限または Visualforce 例外を特定します。これにより、不十分な権限または Visualforce の問題によりコミュニティ ページで発生する可能性のあるエラーや警告を表示できるようになります。システム管理者は、コミュニティ内から CCAdmin やその他のツールにアクセスすることもできます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ログイン、コードのデバッグ

最新問題: 73

Lightning Web コンポーネントで組織の外部の別の Web コンテナにコンポーネントを公開するには、どの手法を使用できますか?

- A. スロット要素
- B. Heroku
- C. ライトニングアウト
- D. ライトニング キャンバス

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

『Lightning Web コンポーネント開発者ガイド』によると、Lightning Out は、開発者が Salesforce サーバーの外部 (Heroku 上で実行されている Node.js アプリケーションやファイアウォール内の部門サーバーなど) で Lightning Web コンポーネントを実行できるようにする技術です。Lightning Out は、スクリプトタグを使用して、Lightning Web コンポーネントフレームワークとカスタムコンポーネントを Web コンテナにロードします。Lightning Out は、Web コンテナと Salesforce 組織間の認証、イベント処理、データ アクセスも処理します。スロット要素、Heroku、および Lightning Canvas は、Lightning Web コンポーネントを組織の外部の別の Web コンテナで公開するための手法ではありません。参考文献: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド、Salesforce 外部でのコンポーネントの使用、B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド

最新問題: 74

開発者は、フィールドが製品詳細ページに表示されない理由のトラブルシューティングを試みています。製品詳細ページで利用可能なフィールドを表示するには、ブラウザの開発者ツール コンソールに何を入力する必要がありますか?

- A. CCRZ.productSearchView
- B. CCRZ.cartView
- C. CCRZ.productDetailModel
- D. CCRZ.productDetailView

Answer: C ([メッセージを残す](#))

製品詳細ページで使用するフィールドを表示するには、開発者はブラウザの開発者ツール コンソールに「CCRZ.productDetailModel」と入力する必要があります。これにより、ページ上にレンダリングされる製品データと属性を含む製品詳細モデル オブジェクトが表示されます。他のオプションは無効であるか、製品詳細ページに関連しません。

最新問題: 75

サブスクライバコードを介してグローバル cc_api_CartExtentsion apex クラスを参照する有効な方法は何ですか？

- A. ccrz.cc_api_CartExtension
- B. c__cc_api_CartExtension
- C. cloudcraze.cc_api_CartExtension
- D. ccrz__cc_api_CartExtension

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 76

B2B Commerce ストアで、税金、配送料、または価格計算のいずれかにサードパーティ サービスの使用を実装するために開発者が完了する必要がある 3 つのタスクはどれですか？

- A. Apex クラスをストア管理の統合として登録します。
- B. 外部サービスを直接呼び出すフローを作成します。
- C. 適切なインターフェースを実装する Apex クラスを作成します。
- D. 外部サービスでの認証用の名前付き資格情報を作成します
- E. 呼び出し可能なメソッドを使用して Apex クラスを作成します

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

説明

B2B Commerce ストアで税金、送料、または価格計算のいずれかにサードパーティ サービスの使用を実装するには、開発者は次の 3 つのタスクを完了する必要があります。

* 計算タイプに適切なインターフェースを実装する Apex クラスを作成します。たとえば、税計算の場合、開発者は sfdc_checkout.CartTax インターフェースを実装し、getTax メソッドを定義する必要があります。このメソッドは、Cart オブジェクトを入力パラメーターとして受け取り、計算された税額を含む CartTax オブジェクトのリストを返します。

* 外部サービスでの認証用の名前付き資格情報を作成します。名前付き資格情報は、コールアウト エンドポイントの URL とそれに必要な認証パラメータを指定します。開発者は、Apex クラスで名前付き認証情報を使用して、外部サービスへのコールアウトを作成し、応答を処理できます。

* ストア管理で Apex クラスを統合として登録します。開発者は、計算タイプの対応するフィールドに Apex クラス名を指定する必要があります。たとえば、税計算の場合、開発者は [税計算統合] 項目に Apex クラス名を入力する必要があります。このようにして、ストアは Apex クラスを呼び出して、各カートの計算を実行できます。

他のオプションは、サードパーティ サービスの使用を実装するための有効なタスクではありません。外部サービスを直接呼び出すフローの作成は B2B Commerce ではサポートされていません。また、計算統合には呼び出し可能なメソッドを使用した Apex クラスの作成は必要ありません。参考文献:

- * 外部サービスとの統合
- * CartTaxインターフェース
- * 名前付き資格情報
- * [ストア管理]

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 77

開発者は、チェックアウトのためのインベントリ クラスのフローに取り組んでいます。開発者はすべてのエラー状態を処理したので、カート内のすべての品目と数量の在庫が利用可能であることを示す必要があります。

次にどのステップを実行する必要がありますか？

- A. TRUE を返します
- B. `sfdc_checkout.IntegrationStatus.Status.SUCCESS` を返します。
- C. `sfdc.checkout.InventoryStatus.Status.SUCCESS` を返します。
- D. `sfdc.checkout.InventoryStatus.SUCCESS` を返します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

カート内のすべての品目と数量の在庫が利用可能であることを示すには、開発者は `sfdc.checkout.InventoryStatus.Status.SUCCESS` を返す必要があります

す。`sfdc.checkout.InventoryStatus.Status.SUCCESS` は、正常な在庫ステータスを表す定数値です。これは、在庫クラスがカート内のすべての製品の在庫状況を確認し、在庫があり、発送できることを確認したことを意味します。

開発者は、この値を `sfdc.checkout.InventoryCheck` インターフェイスを実装するメソッドである `checkInventory` メソッドの戻り値として使用する必要があります。`checkInventory` メソッドは、カート内の製品の在庫状況を検証するために、チェックアウト フロー中に呼び出されます。TRUE を返すことは、有効な在庫ステータス値ではないため、在庫の有無を示す有効な方法ではありません。`sfdc_checkout.IntegrationStatus.Status.SUCCESS` を返すことも、在庫ステータス値ではなく統合ステータス値であるため、有効な方法ではありません

ん。`sfdc.checkout.InventoryStatus.SUCCESS` を返すことも、在庫ステータス値にアクセスするための有効な構文ではないため、有効な方法ではありません。Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: 在庫統合、B2B Commerce 開発者ガイド: 在庫ステータス列挙、B2B Commerce 開発者ガイド: 在庫チェックインターフェイス

最新問題: 78

ストアフロントで匿名チェックアウトを行うには、ゲスト ユーザー プロファイルに対してどの 3 つのページを有効にする必要がありますか? (答えは3つ)

- A. CCPaymentInfo
- B. チェックアウト新規
- C. オーダービュー
- D. チェックアウト
- E. 注文確認

Answer: (解答を表示する)

ストアフロントで匿名チェックアウトを行うには、ゲスト ユーザー プロファイルに対して有効にする必要がある 3 つのページは次のとおりです。

CCPaymentInfo: このページでは、ゲスト ユーザーがクレジットカード番号、有効期限、セキュリティコードなどの支払い情報を入力できます。このページには、注文の概要と合計金額も表示されます。

CheckoutNew: このページでは、ゲスト ユーザーが名前、住所、電話番号、電子メールなどの配送情報と請求先情報を入力できます。このページには、カートの商品と配送オプションも表示されます。

Orderconfirmation: このページには、ゲスト ユーザーが注文を行った後の確認メッセージと注文番号が表示されます。このページには、注文の詳細を表示したり、請求書を印刷したりするためのリンクも提供されます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、匿名チェックアウト

最新問題: 79

Lightning メッセージ チャンネルからシグナリングを受信できるのはどのカテゴリですか?

- A. 子孫 (つまり、子) のみ
- B. 直接の兄弟のみ
- C. ページ (ページ上の任意の場所)
- D. 祖先 (つまり、親) のみ

Answer: C (メッセージを残す)

説明

Lightning メッセージ チャンネルは、ページ上の任意のコンポーネント (ページ上のどこでも) からシグナリングを受信できます。Lightning メッセージチャンネルは、コンポーネントが

Aura、LWC、Visualforce、Lightning Web アプリケーションなどのさまざまな Salesforce UI テクノロジー間で相互に通信できるようにするサービスです。コンポーネントはメッセージ チャンネルをサブスクライブし、同じページまたは別のページ上の別のコンポーネントによって発行されたイベントを受信できます。メッセージ チャンネルは、イベントをサブスクライバーに配信するメディアーターとして機能します。Lightning メッセージ チャンネルは、子孫 (つまり、子) からのみ、直接の兄弟からのみ、または祖先 (つまり、親) からのみシグナリングを受信しません。これらはイベントベースの通信の制限であるためです。Salesforce 参照: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Salesforce UI テクノロジー全体での通信]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントとの通信]

最新問題: 80

カスタム注文後処理を実装する 3 つの方法は何ですか? (答えは3つ)

- A. 注文レコードの作成時に実行される Salesforce ワークフロー ルールを使用します。
- B. 注文処理後のカスタム ビジネス ロジックを処理するために cc_hk_invoice を拡張します。
- C. cc_hk_Order.placeTarget を使用して、追加のビジネス ロジックを実行する新しい注文確認ページを定義します。
- D. ロジックを処理するためにカスタム カート数式フィールドを変更または追加します。
- E. プロセス ビルダーを使用して、注文レコードの作成時に実行されるビジネス プロセスを実装します。

Answer: B,C,E ([メッセージを残す](#))

説明

カスタム注文後処理を実装する 3 つの方法は次のとおりです。

* cc_hk_invoice を拡張して、注文処理後のカスタム ビジネス ロジックを処理します。このフックを使用すると、注文後に請求書データを変更したり、追加のアクションを実行したりできます。たとえば、フックは電子メール通知を送信したり、請求書レコードのカスタム フィールドを更新したりできます。

* cc_hk_Order.placeTarget を使用して、追加のビジネス ロジックを実行する新しい注文確認ページを定義します。このフックを使用すると、注文後に表示されるカスタム Visualforce ページを指定できます。カスタム ページには、追加のビジネス ロジックまたはユーザー インターフェイス要素を含めることができます。

* プロセス ビルダーを使用して、注文レコードの作成時に実行されるビジネス プロセスを実装します。

Process Builder は、基準と条件に基づいてワークフローとアクションを作成できるツールです。たとえば、プロセス ビルダーは、注文レコードの作成時にタスクを作成したり、電子メールを送信したり、レコードを更新したりできます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、フック、プロセスビルダー

最新問題: 81

ページ インクルードに適用できる 2 つの側面はどれですか? (答えは2つ)

- A. apex:form などの標準 Visualforce コントロールは、次のページ内で使用しないでください。
- B. ページ インクルードは OOTB ページ (ホーム、製品詳細など) に割り当てられ、有効になっている必要があります。
- C. ページ インクルードは本文インクルードの開始として構成できます。
- D. コントローラーがインクルードされたページに使用されている場合、マージ変数がページ上に存在する必要があります。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

説明

ページ インクルードに適用できる 2 つの側面は次のとおりです。

* apex:form などの標準 Visualforce コントロールは、ページインクルード内で使用しないでください。これは、ページインクルードが、すでにフォーム要素を持つ既存の Visualforce ページ内でレンダリングされるためです。ページインクルード内で別のフォーム要素を使用すると、競合やエラーが発生します。代わりに、ページ インクルードでは、フォーム要素を必要としない HTML 要素またはカスタム コンポーネントを使用する必要があります。

* ページ インクルードは本文インクルードの開始として構成できます。これは、ページ インクルードがページの本文セクションの先頭で、他のコンテンツやウィジェットの前にレンダリングされることを意味します。これは、バナー、モーダル、スクリプトなど、ページ全体に適用されるカスタム コンテンツや機能を追加する場合に便利です。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ページの内容

最新問題: 82

どのグローバル JavaScript オブジェクトを拡張する必要があるか
カスタム リモート アクションを作成しますか?

- A. CCRZ。
- B. CCRZ.cc
- C. CCRZ.cc_CallContext
- D. CCRZ.RemoteInvocation

Answer: ([解答を表示する](#))

カスタム リモート アクションを作成するときに拡張する必要があるグローバル JavaScript オブジェクトは CCRZ.cc です。このオブジェクトには、cloudcraze 管理パッケージで定義されているすべてのリモート アクションが含まれており、サブスクライバー コードによってオーバーライドまたは拡張できます。このオブジェクトは、ユーザー インターフェイス コンポーネントによって呼び出すことができるカスタム リモート アクションを登録するためのメカニズムも提供します。たとえば、CCRZ.cc.customAction = function(params, callback){ // do something } は、CCRZ.cc.customAction(params, callback) によって呼び出すことができる、customAction という名前のカスタム リモート アクションを定義します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、リモートアクション

最新問題: 83

CC メニュー項目の表示をさまざまなユーザーに合わせてカスタマイズするにはどうすればよいですか?

- A. どのカテゴリ項目がメニュー項目としてキャッシュされるかを前処理するための cc_hk_Category 拡張機能
- B. キャッシュされたメニュー項目を後処理するための cc_hk_Menu 拡張機能
- C. キャッシュされるメニュー項目を前処理するための cc_hk_Menu 拡張機能
- D. キャッシュされたメニュー項目を後処理するための cc_hk_Category 拡張機能

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

CC メニュー項目の表示は、cc_hk_Menu 拡張機能を使用してキャッシュされたメニュー項目を後処理することで、さまざまなユーザーに合わせてカスタマイズできます。この拡張機能を使用すると、ユーザー ロール、アカウント、カートなどのユーザー コンテキストに基づいてメニュー項目を変更できます。たとえば、拡張機能は、ユーザーの権限や設定に基づいて、特定のメニュー項目を非表示にしたり、表示したりできます。

最新問題: 84

ccrz.cc_hk_UserInterface apex クラス、HTMLHead Include Begin および HTML Head Include End Cloudcraze Page Include セクションを使用すると、追加のコンテンツを HTML <head> タグに追加できます。Cloudcraze Page Include セクションではなく ccrz.cc_hk_UserInterface 拡張機能を使用することが好ましい 2 つの理由は何ですか? (答えは2つ)

- A. Salesforce apex:include は タグで囲まれています。
- B. HTML は <head> 内の タグをサポートしていません
- C. Salesforce apex:include はタグでラップされています。
- D. HTML は <head> 内の <div> タグをサポートしていません

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

ccrz.cc_hk_UserInterface apex クラスは、HTMLHead Include Begin および HTML Head Include End Cloudcraze Page Include セクションよりも優先されます。これは、Salesforce apex:include が タグでラップされており、HTML <head> タグ内では無効であるためです。これにより、一部のブラウザではレンダリングの問題や予期しない動作が発生する可能性があります。ccrz.cc_hk_UserInterface 拡張機能を使用すると、apex:include を使用せずに HTML <head> タグにコンテンツを追加できます。

最新問題: 85

Salesforce B2B Commerce サービスのメソッドがデフォルトで実行する 2 種類のクエリはどれですか? (答えは2つ)

- A. SOSL
- B. SQL
- C. SOQL
- D. スキーマなしのクエリ

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

説明

Salesforce B2B Commerce サービスのメソッドがデフォルトで実行する 2 種類のクエリは、SOQL クエリとスキーマレスクエリです。SOQL は、Salesforce オブジェクトおよび項目からデータを取得するために使用されるクエリ言語です。スキーマレス クエリは、オブジェクト名またはフィールド名を明示的に指定せず、代わりにプレースホルダーを使用するクエリです。たとえば、ccrz.ccServiceDao.getQuery('SELECT Id FROM Account WHERE Name = :name') は、フィールド名のプレースホルダーとして :name を使用するスキーマなしのクエリです。フレームワークは、クエリ変換ルールに基づいて実際のフィールド名を使用するようにこ

のクエリを変換します。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 86

構成値 CO.NewOrder は TRUE に設定されます。一つの方法とは何ですか

既存の支払いページがチェックアウト支払いページに表示されないようにするには?

- A. フロントエンド テンプレートをオーバーライドし、埋め込み支払いページが支払いリスト設定から読み込まれる方法を変更します。
- B. コードベースから Visualforce ページを削除します。
- C. ページ名に一致する値を pmt.whitelist 構成設定から削除し、新しい構成キャッシュを再構築してアクティブ化します。
- D. 支払いページに関連付けられた支払いタイプを CO.pmts から削除し、新しいキャッシュを再構築してアクティブにします。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 87

Salesforce B2B Commerce を有効にするために必要な 2 つの手順はどれですか

管理パッケージにログインしていますか?

- A. CC Admin の [グローバル設定] セクションにある [ログ トークン] 入力フィールドに値を保存していることを確認します。
- B. CC Admin の Cloudcraze Logging チェックボックスをオンにします。
- C. [ログ トークン] フィールドに保存された値が ccLog クエリ パラメーターに追加されていることを確認します。
- D. CC Admin のストアフロントにアクセスするユーザーの ID を使用して Cookie を設定します。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

管理パッケージで Salesforce B2B Commerce のログ記録を有効にするには、2 つの手順を実行する必要があります。まず、CC Admin の [グローバル設定] セクションにある [ログ トークン] 入力フィールドに値を保存する必要があります。この値には、debug など、選択した任意の文字列を指定できます。次に、[ログ トークン] フィールドに保存された値が、デバッグするストアフロントページの URL の ccLog クエリ パラメーターに追加されていることを確認する必要があります。たとえば、ログイン トークンが debug の場合、URL は次のようになります。

https://my-storefront.com/?ccLog=debug。これにより、そのページのみのログ記録が有効になります。これは現在使用されていない古い設定であるため、CC Admin の Cloudcraze Logging チェックボックスをオンにする必要はありません。また、ログ記録には必要ないため、CC Admin でストアフロントにアクセスするユーザーの ID を使用して Cookie を設定する必要もありません。Salesforce 参照: [B2B Commerce 開発者ガイド: ログ]

最新問題: 88

流入するエラー電子メールに基づいて、開発者は、チェックアウト フローに加えられた最近の編集によって欠陥が生じたのではないかと疑っています。開発者は、シナリオを再現する際の入力として使用できるデータ ポイントを持っています。

開発者は次に何をすべきでしょうか？

- A. フローを開き、[デバッグ] を選択し、再生用のセッション ID を指定して、[実行] を選択します。
- B. フローを開き、[ライブ セッションにアタッチ] を選択し、セッション ID を指定して、[アタッチ] を選択します。
- C. フローを開き、[デバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。
- D. フローを開き、[入力によるデバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

チェックアウト フローに加えられた最近の編集によって欠陥が生じたと考えられ、シナリオの再現で入力として使用できるデータ ポイントを用意した後、開発者が行うべき次のステップは、フローを開いて [デバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行] を選択します。フロー

は、Salesforce または外部システムでデータを収集し、アクションを実行することによってビジネス プロセスを自動化するアプリケーションの一種です。フローを使用すると、顧客が注文したときに実行されるステップとロジックを定義することで、店頭でのチェックアウト プロセスをカスタマイズできます。フローは、開発者がフローを作成および管理できるポイント アンド クリック ツールである Flow Builder を使用して編集または変更できます。Flow Builder には、開発者がフローを展開する前に実行およびトラブルシューティングできるデバッグおよびテスト ツールも用意されています。フローをデバッグまたはテストするには、開発者は Flow Builder でフローを開き、ツールバーから [デバッグ] を選択し、フロー変数の入力値を指定して、[実行] を選択します。これにより、フローがデバッグ モードで実行され、実際のデータを使用して組織内でフローがどのように実行されるかをシミュレートします。開発者はデバッグ モードを使用して、フローが期待どおりに動作するかどうか、またはフローのロジックやアクションにエラーや問題があるかどうかを確認できます。フローを開き、[ライブセッションにアタッチ] を選択し、セッション ID を入力して、[アタッチは有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。ライブセッションへのアタッチは、開発者が実行中の Apex セッションにデバッグをアタッチし、コードの実行状態を検査できるようにする機能です。フローを開き、[入力によるデバッグ] を選択し、入力値を指定して、[実行は有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。入力によるデバッグは、開発者が事前定義された入力値とブレークポイントを使用して Apex クラスまたはトリガをデバッグできる機能です。フローを開き、[デバッグ] を選択し、再生用のセッション ID を指定して、[実行は有効な次のステップではありません] を選択します。これは、Flow Builder または Salesforce CLI で使用できる機能またはオプションではないためです。再生は、開発者が Apex ログファイルを再生し、各行でコードの実行状態を検査できる機能です。Salesforce リファレンス: [B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトフローのカスタマイズ]、[Salesforce ヘルプ: フロービルダー]、[Salesforce ヘルプ: フローのデバッグ]、[Salesforce 開発者ブログ: Apex Replay Debugger]

最新問題: 89

開発者は、組織外のサービスとしてホストされる高度な価格設定エンジンを使用する必要があるストアフロントに取り組んでいます。セキュリティと信頼が確立されていると仮定すると、開発者は次の2つのアクションを実行する必要がありますか？

- A. サービスを呼び出します。
- B. 外部オブジェクトを使用する
- C. `sfdc_checkout.PriceCalculations` を実装します。
- D. `sfdc_checkout.CartPriceCalculations` を実装します。

Answer: A,C (メッセージを残す)

* 正解は A と C です。組織外のサービスとしてホストされている高度な価格設定エンジンを使用するには、開発者はサービスを呼び出し、`sfdc_checkout.PriceCalculations` インターフェイス 12 を実装する必要があります。`sfdc_checkout.PriceCalculations` インターフェイスは、カートまたは注文の価格を計算するメソッドを定義する標準インターフェイスです¹。開発者は、このインターフェイスを使用してデフォルトの価格設定ロジックをオーバーライドし、外部の価格設定サービス 12 と統合できます。開発者は、Apex REST または SOAP コールアウト 3 を使用して外部サービスを呼び出し、それに応じて応答データを処理する必要もあります。

* 外部オブジェクトを使用して `sfdc_checkout.CartPriceCalculations` を実装するのは、正しい答えではありません。外部オブジェクトは、外部データ ソースのデータにリアルタイムでアクセスする方法ですが、動的な計算を必要とする価格設定サービスとの統合には適していません

ん。`sfdc_checkout.CartPriceCalculations` インターフェイスは、カートのみの価格計算に使用されていた非推奨のインターフェイスです¹。これは、カートと注文の両方をサポートする `sfdc_checkout.PriceCalculations` インターフェイスに置き換えられました¹。参考文献:

- * Lightning Experience の B2B Commerce 開発者ガイド
- * B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド
- * Salesforce 認定 B2B Commerce 開発者
- * `sfdc_checkout.PriceCalculations` インターフェイス
- * Lightning B2B Commerce との統合
- * Apex REST コールアウト
- * [Apex Web サービスとコールアウト]
- * [外部データソースを使用する]
- * [Salesforce Connect を使用して外部データにアクセス]

最新問題: 90

カスタム Visualforce ページを作成した後、登録者ページを Salesforce B2B Commerce に追加するには、どの3つの手順が必要ですか? (答えは3つ)

- A. 新しい Visualforce ページを作成し、Salesforce B2B Commerce JavaScript ライブラリを手動でインポートします。

匿名 Apex で実行 `ccrz.cc_util.Reflection.upsertPageUIKey([arg1],[arg2],[arg3]);`

- B. CC Admin でページ キー インデックスを更新します。

C. CC Admin で購読者ページを有効にします。

D. カスタム Visualforce ページを指す新しい CC 購読者ページ レコードを作成します。

Answer: B,C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 91

ユーザー向けの情報、警告、またはエラーメッセージを Visualforce ページに表示する必要がある場合、どのイベントをトリガーする必要がありますか？

A. showMessage

B. displayPageMessage

C. 表示メッセージ

D. ページメッセージ

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

ユーザー向けの情報、警告、またはエラーメッセージを Visualforce ページに表示する必要がある場合にトリガーされるイベントは、pageMessage です。このイベントは、CCRZ.util クラスの displayPageMessage メソッドによってトリガーされます。CCRZ.util クラスは、一般的なタスクにさまざまなヘルパー メソッドを提供するユーティリティ クラスです。このイベントを使用すると、指定したタイプ、タイトル、テキストを含むメッセージをページ上に表示できます。たとえば、CCRZ.util.displayPageMessage('error', 'Oops!', 'Something go lower.') は、pageMessage イベントをトリガーし、ページにエラー メッセージを表示します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、イベント、Util クラス

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (**22330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%w** 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 92

開発者がユーザ権限を確認するために Lightning Web コンポーネントにインポートする必要がある 2 つのスコープ付きモジュールはどれですか？

A. @salesforce/permission

B. @salesforce/customPermission

C. @salesforce/hasPermission

D. @salesforce/userPermission

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

Lightning Web コンポーネントでユーザ権限を確認するには、開発者は2つのスコープ付きモジュール (@salesforce/permission と @salesforce/customPermission) をインポートする必要があります。@salesforce/permission モジュールを使用すると、開発者は、ユーザーが「設定の表示」や「すべてのデータの変更」などの標準権限にアクセスできるかどうかを確認できます。@salesforce/customPermission モジュールを使用すると、開発者はユーザーがデバッグモードの有効化や注文の管理などのカスタム権限にアクセスできるかどうかを確認できます。他のモジュールは存在しないか、ユーザー権限に関連していません。Salesforce リファレンス: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: ユーザ権限の確認、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Salesforce モジュールのインポート

最新問題: 93

価格グループはどのように動的に設定されますか？

- A. cc_hk_priceing フックを拡張することによって
- B. ccLogicProductPrice クラスをオーバーライドすることによって
- C. ccApiPriceList API を拡張することによって
- D. 契約価格を使用する

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 94

ユーザーはストアフロントに「お問い合わせ」ページを設置したいと考えています。このページは Web リード フォームであり、ヘッダーとフッターがあり、アプリケーション内のすべてのページと基本的に同じ外観と操作性が必要です。この要件はどのように満たされるのでしょうか？

- A. 購読者ページ (CC ページ)
- B. 本文インクルード開始
- C. サブスクライバ テンプレート
- D. ページインクルード

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 95

親コンポーネントから子コンポーネントに HTML を渡すために使用できる要素はどれですか? 03分19秒

- A. <html></html>
- B. <テンプレート></テンプレート>
- C. <p></p>
- D. <スロット></スロット>

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

親コンポーネントから子コンポーネントに HTML を渡すには、子コンポーネントのテンプレートに <slot></slot> 要素が必要です。スロットは、親コンポーネントがコンポーネントの本体に渡すマークアップのプレースホルダーです。スロットは Web コンポーネント仕様の一部です。親コン

ポーネントは、スロット名またはデフォルトのスロットを使用して、どの HTML コンテンツを子コンポーネントのどのスロットに入れるかを指定できます。他のオプションは、親から子に HTML を渡すための有効な要素ではありません。参考文献:

* スロット

* Lightning Web コンポーネントで HTML マークアップを親から子に渡す

* Angular で親コンポーネントが HTML を子コンポーネントに渡すにはどうすればよいですか?

最新問題: 96

SOQL クエリで API 名が E_Cart__c である CC Cart オブジェクトを参照する有効な方法は何ですか?

A. _Cart__c

B. c.E_Cart__c

C. ccrz__E_Cart__c

D. cloudcraze__E_Cart__c

Answer: (解答を表示する)

SOQL クエリで API 名が E_Cart__c である CC Cart オブジェクトを参照する有効な方法は、ccrz__E_Cart__c を使用することです。これは、Salesforce B2B Commerce フレームワークで使用されるオブジェクトの変換された名前です。CloudCraze 管理パッケージの一部であるすべてのカスタム オブジェクトとフィールドには、API 名に接頭辞 ccrz__ が付いています。たとえば、SELECT Id, Name FROM ccrz__E_Cart__c は、CC Cart オブジェクト レコードをクエリします。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 97

開発者は開発中のエラーを調査するためにどのツールを使用できますか?

A. コマース診断イベント ログ

B. チェックアウト フロー ログ

C. サポートケース

D. ブラウザ開発ツール

Answer: D (メッセージを残す)

説明

ブラウザ開発ツールは、ほとんどの最新のブラウザに組み込まれている Web オーサリングおよびデバッグ ツールのセットです。これらを使用すると、開発者は Web ページの HTML、CSS、JavaScript、およびネットワーク アクティビティを検査、編集、デバッグできます。また、エラー、警告、パフォーマンス、アクセシビリティの問題に関する有益な情報も提供できます。

ブラウザ開発ツールは、コンポーネントの階層、属性、イベント、スロットを表示できるため、Lightning Web コンポーネントの開発とテストに特に役立ちます。

他のオプションは次の理由により正しくありません。

* A. Commerce Diagnostics イベント ログは、開発者が B2C Commerce コードの実行中に発生するイベントをキャプチャして分析できるようにする機能です。これは、パフォーマンスのボトル

ネック、メモリ リーク、予期しない動作を特定するのに役立ちます。ただし、これは開発者が直接使用できるツールではなく、有効にしてアクセスするにはサポート リクエストが必要なサービスです。

* B. チェックアウト フロー ログは、入出力パラメーター、パイプライン ステップ、エラーと警告など、チェックアウト フロー実行の詳細を示すログ ファイルです。支払い、配送、税計算など、チェックアウト プロセスに関連する問題のトラブルシューティングに役立ちます。ただし、これは開発中に使用できるツールではなく、チェックアウト フローの実行後にアクセスできるログ ファイルです。

* C. サポートケースは、Salesforce サポートチームからの支援のリクエストです。技術的な問題の解決、ガイダンスの提供、バグのエスカレーションに役立ちます。ただし、これらは開発中のエラーを調査するために使用できるツールではなく、開発者が他のリソースを使い果たした後に使用できるコミュニケーション チャネルです。

参考文献:

- * ブラウザ開発ツール
- * Lightning Web コンポーネントをデバッグする
- * コマース診断イベント ログ
- * [チェックアウトフローログ]

最新問題: 98

開発者は既存のストアフロントの製品にいくつかの変更を加えましたが、ストアから製品の変更を確認できません。

開発者が実行するのを忘れたアクションはどれですか？

- A. 製品リストをアクティブ化します。
- B. ストアフロントを公開します。
- C. 検索インデックスを再構築します。
- D. カタログを公開します

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

開発者は、製品に変更を加えた後、ストアフロントを公開するのを忘れていました。ストアフロントの公開は、ストア訪問者に変更を表示するために必要な手順です。ストアフロントを公開すると、サイトのメタデータとコンテンツが更新され、サイト インデックスと検索インデックスの再構築もトリガーされます。開発者がストアフロントを公開しない場合、変更はライブ サイトに反映されません。

次のアクションは、このシナリオには必須ではなく、関連性也没有ありません。

* 製品リストをアクティブにします。このアクションは、新しい製品リストを作成する場合、または既存の製品リストを変更する場合にのみ必要です。店頭での商品の視認性には影響しません。

* 検索インデックスを再構築します。このアクションは、開発者がストアフロントを公開するときに自動的に実行されます。これは、開発者が手動で実行する必要がある個別の手順ではありません。

※ カタログを発行します。このアクションは、カタログを使用しない Salesforce B2B Commerce for Visualforce には適用されません。カタログは、Salesforce B2B Commerce for Lightning Experience によってのみ使用されます。

参考文献:

- * ストアフロントを完成させて公開する
- * D2C ストア テンプレートのカスタマイズ
- * ストアフロントの公開ページを構成する

最新問題: 99

開発者は、Aura テンプレートを使用して、B2B Commerce ストアの単一ページの標準コンポーネントに特定のスタイルを実装する必要があります。コンポーネントは他のすべてのページでデフォルトのスタイルを使用する必要があります。開発者は複数のインスタンスにわたって必要な変更をどのように実装する必要がありますか？

- A. 静的リソースでカスタム CSS ファイルを使用し、エクスペリエンス ビルダーの編集ヘッドマークアップ エディターを使用してインポートを追加します。
- B. カスタム CSS ファイルをインポートするカスタムコンテンツレイアウト Lightning Web コンポーネントを作成します。このコンテンツ レイアウトを使用するようにページを設定します。
- C. カスタム CSS ファイルをインポートするカスタム テーマ レイアウト Aura コンポーネントを作成します。このテーマ レイアウトを使用するようにページを設定します。
- D. エクスペリエンス ビルダーのオーバーライド CSR エディターを使用し、目的の CSS を追加してスタイルを変更します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

Aura テンプレートを使用して B2B Commerce ストアの単一ページの標準コンポーネントに特定のスタイルを実装するには、開発者はカスタム CSS ファイルをインポートするカスタム テーマ レイアウト Aura コンポーネントを作成し、このテーマ レイアウトを使用するようにページを設定する必要があります。テーマレイアウトは、ストアフロントのページのヘッダーとフッターを定義する Aura コンポーネントの一種です。テーマ レイアウトでは、静的リソースからカスタム CSS ファイルをインポートしてページに適用することもできます。開発者は、標準コンポーネントの特定のスタイルを含むカスタム CSS ファイルをインポートするカスタムテーマレイアウト Aura コンポーネントを作成し、それをカスタムスタイルが必要なページに割り当てることができます。こうすることで、カスタム スタイルはそのページの標準コンポーネントにのみ影響し、異なるテーマ レイアウトを使用する他のページには影響しません。静的リソースでカスタム CSS ファイルを使用し、エクスペリエンス ビルダーの編集ヘッドマークアップ エディターを使用してインポートを追加することは、単一ページの標準コンポーネントに特定のスタイルを実装する有効な方法ではありません。これは、同じテンプレート。カスタム CSS ファイルをインポートするカスタムコンテンツレイアウト Lightning Web コンポーネントを作成し、このコンテンツレイアウトを使用するようにページを設定することも、コンテンツレイアウトの外部にある標準コンポーネントには影響しないため、有効な方法ではありません。Experience Builder で Override CSR Editor を使用し、目的の CSS を追加してスタイルを変更することも、同じテンプレートを使

用するすべてのページに影響するため、有効な方法ではありません。Salesforce 参照: B2B Commerce 開発者ガイド: テーマレイアウトコンポーネント、B2B Commerce 開発者ガイド: コンテンツレイアウトコンポーネント、B2B Commerce 開発者ガイド: CSR エディタの上書き

最新問題: 100

SOQL クエリで API 名が E_Cart__c である CC Cart オブジェクトを参照する有効な方法は何ですか？

- A. _Cart__c
- B. c.E_Cart__c
- C. ccrz__E_Cart__c
- D. cloudcraze__E_Cart__c

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

SOQL クエリで API 名が E_Cart__c である CC Cart オブジェクトを参照する有効な方法は、ccrz__E_Cart__c を使用することです。これは、Salesforce B2B Commerce フレームワークで使用されるオブジェクトの変換された名前です。CloudCraze 管理パッケージの一部であるすべてのカスタム オブジェクトとフィールドには、API 名に接頭辞 ccrz__ が付いています。たとえば、SELECT Id, Name FROM ccrz__E_Cart__c は、CC Cart オブジェクト レコードをクエリします。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 101

開発者は、タイルである一連の子コンポーネントをループする必要があります。子コンポーネントが appTile と呼ばれる場合、この正しい構文は何ですか？

```
<template for:each={apps.data.records} for:item="app">
  <lightning-layout-item key={app.Id} size="5"
    flexibility="auto" class="slds-p-around xxx-small">
    <c-app-tile key={app.Id} app={app}
      draggable={tilesAreDraggable} onselected={navigateMaster}>
    </c-app-tile>
  </lightning-layout-item>
```

A. </template>

B.

```
<template {for app : apps.data.records}>
  <lightning-layout-item key={app.Id} size="5"
flexibility="auto" class="slds-p-around_xxx-small">
    <c-app-tile key={app.Id} app={app}
draggable={tilesAreDraggable} onselected={navigateMaster}>
    </c-app-tile>
  </lightning-layout-item>
</template>
```

```
<template for:{apps.data.records}.each() item="app">
  <lightning-layout-item key={app.Id} size="5"
flexibility="auto" class="slds-p-around_xxx-small">
    <c-app-tile key={app.Id} app={app}
draggable={tilesAreDraggable} onselected={navigateMaster}>
    </c-app-tile>
  </lightning-layout-item>
</template>
```

C.

```
<template for:each={apps.data.records} item="app">
  <lightning-layout-item key={app.Id} size="5"
flexibility="auto" class="slds-p-around_xxx-small">
```

D.

```
<c-app-tile key={app.Id} app={app}>
```

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

タイルである一連の子コンポーネントをループするための正しい構文は、オプション A です。オプション A では、for:each ディレクティブを使用して項目のコレクションを反復処理し、各項目のテンプレート ブロックをレンダリングします。for:each ディレクティブには、配列または反復可能オブジェクトとして評価される式と、反復内の現在の項目を表す項目エイリアスが必要です。項目エイリアスを使用して、項目のプロパティにアクセスしたり、それらの子コンポーネントに渡したりできます。オプション A では、式は appTiles (アプリ タイルを表すオブジェクトの配列) で、項目のエイリアスは appTile (反復内の現在のアプリ タイル オブジェクトを表します) です。名前、説明、アイコンなどの appTile オブジェクトのプロパティは、属性を使用して app-tile 子コンポーネントに渡されます。オプション B は、for:each ディレクティブに無効な構文を使用しているため、正しくありません。for:each ディレクティブでは、for キーワードの後に等号 (=) ではなくコロン (:) が必要です。オプション C は、for:each ディレクティブに無効な構文を使用しているため、正しくありません。for:each ディレクティブには、反復内の現在のインデックスを表すキー エイリアスではなく、反復内の現在の項目を表す項目エイリアスが必要です。オプション D は、テンプレート タグに無効な構文を使用しているため、不正解です。テンプレート タグには、自己終了タグ (<template/>) ではなく、終了タグ (</template>) が必要です。Salesforce 参照:

Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: コレクションの反復、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: テンプレート構文

最新問題: 102

Lightning Web コンポーネントから発生したイベントを処理できる 2 つの方法はどれですか？

- A. プログラムによるイベント リスナーの追加
- B. コンポーネントへのコールバックの追加
- C. ドキュメント ルートで考えられるすべてのイベントをリスンします。
- D. DOM 要素にハンドラーをアタッチする

Answer: A,D ([メッセージを残す](#))

説明

Lightning Web コンポーネントから発生したイベントを処理するには、プログラムでイベントリスナーを追加する方法と、DOM 要素にハンドラをアタッチする方法の 2 つがあります。プログラムによるイベント リスナーの追加は、JavaScript コードを使用してイベントの発生時に呼び出される関数を登録することでイベントを処理する方法です。開発者は、addEventListener や @wire などのメソッドを使用して、イベントを起動するコンポーネントまたはサービスにイベント リスナーを追加できます。DOM 要素にハンドラーをアタッチすることは、HTML 属性を使用してイベントの発生時に呼び出される関数をバインドすることでイベントを処理する方法です。開発者は、onclick や onchange などの属性を使用して、イベントを起動する DOM 要素にハンドラーをアタッチできます。コンポーネントにコールバックを追加することは、イベント処理ではなく非同期プログラミングに関連しているため、Lightning Web コンポーネントから発生したイベントを処理する有効な方法ではありません。ドキュメント ルートで考えられるすべてのイベントをリスンすることも有効な方法ではありません。パフォーマンスの問題や他のイベント リスナーとの競合が発生する可能性があるため、効率的ではなく、イベント処理には推奨されません。Salesforce 参照: [Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントの処理]、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントとの通信]

最新問題: 103

Cloudcraze 管理パッケージが利用するテンプレート、JavaScript、CSS フレームワークは何ですか？

- A. ブートストラップ、Backbonejs、および handlebarsjs
- B. ブートストラップ、Angularjs、および Backbonejs
- C. Angularjs、react.js、および handlebarsjs
- D. Angularjs、Backbonejs、および handlebarsjs

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 104

どのグローバル JavaScript オブジェクトを拡張する必要があるか
カスタム リモート アクションを作成しますか？

- A. CCRZ.RemoteInvocation

- B. CCRZ。
- C. CCRZ.cc
- D. CCRZ.cc_CallContext

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 105

開発者は、同じ DOM (Document Object Model) ツリー内にないコンポーネント間の通信をどのように確立できるでしょうか？

- A. パブリッシュ/サブスクライブ パターンを使用します。
- B. ターゲット プロパティを構成します。
- C. ディスパッチ イベントを使用します。
- D. @api デコレータを使用します。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

同じ DOM (Document Object Model) ツリー内にないコンポーネント間の通信を確立するために、開発者はパブリッシュ/サブスクライブ パターンを使用できます。パブリッシュ/サブスクライブ パターンは、コンポーネントが直接接続されたり、お互いを認識したりせずに相互に通信できるようにするメッセージング パターンです。コンポーネントは、共通チャンネルにイベントを公開し、そのチャンネルからのイベントをサブスクライブできます。

チャンネルは、イベントをサブスクライバーに配信するメディエーターとして機能します。開発者は、カスタム ライブラリ、または Lightning Message Service や Platform Events などの Salesforce プラットフォーム サービスを使用して、パブリッシュ/サブスクライブ パターンを実装できます。ターゲット プロパティの構成は、アプリ内でコンポーネントを使用できる場所を定義するだけであるため、同じ DOM ツリー内にないコンポーネント間で通信する方法ではありません。

ディスパッチ イベントを使用することも方法ではありません。これは、同じ DOM ツリー内にあるコンポーネント、または親子関係があるコンポーネントに対してのみ機能します。@api デコレータを使用することも、コンポーネントのパブリック プロパティまたはメソッドを、それを使用する他のコンポーネントに公開するだけであるため、方法ではありません。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Salesforce UI テクノロジ全体での通信、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: イベントとの通信、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド:

宿泊施設と連絡を取る]

最新問題: 106

まったく新しい店頭チェックアウト エクスペリエンスをどのように設定したいかについて顧客から要件を収集する過程で、コンサルタントは、顧客がチェックアウト中に新しい配送先住所と請求先住所を追加する機能を必要としていることに気づきました。

この要件を満たすために開発者はどのアプローチを取る必要がありますか？

- A. バイヤー管理の連絡先住所コンポーネントを利用する新しい配送先住所チェックアウト サブフローを作成します。
- B. チェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネント内で購入者管理の連絡先アドレスを有効にします。
- C. Commerce Administration 内でバイヤー管理の連絡先アドレスを有効にします。
- D. この機能を有効にし、Checkout サブフロー内の現在の配送先住所画面を置き換える Lightning Web コンポーネントを作成します。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

チェックアウト中に新しい配送先住所と請求先住所を追加できるようにするには、開発者はチェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネント内で購入者管理の連絡先アドレスを有効にする必要があります。購入者管理の連絡先住所は、顧客がチェックアウト中に配送先住所と請求先住所を追加、編集、または削除できる機能です。開発者は、チェックアウト サブフローの配送先住所標準コンポーネントで、`buyerManagedContactPointAddressesEnabled` 属性を `true` に設定することで、この機能を有効にできます。配送先住所標準コンポーネントは、カートまたは注文の配送先住所情報を表示および収集するコンポーネントです。Checkout サブフローは、ストアフロントでのチェックアウト プロセスのステップとコンポーネントを定義するサブフローです。バイヤー管理のコンタクト ポイント アドレス コンポーネントを利用する新しい配送先住所チェックアウト サブフローを作成することは、バイヤー管理のコンタクト ポイント アドレスなどのコンポーネントがないため、この機能を有効にする有効な方法ではありません。この機能はコマース管理では構成できないため、コマース管理内でバイヤー管理の連絡先アドレスを有効にすることも有効な方法ではありません。この機能を有効にし、Checkout サブフロー内の現在の配送先住所画面を置き換える Lightning Web コンポーネントを作成することも、有効な方法ではありません。この機能をサポートする標準コンポーネントがすでに存在する場合、これは不必要かつ複雑であるためです。Salesforce 参照: [B2B Commerce 開発者ガイド: バイヤー管理の連絡先アドレス]、

[B2B Commerce 開発者ガイド: 配送先住所コンポーネント]、[B2B Commerce 開発者ガイド: チェックアウトサブフロー]

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

Web クローラーに特定の Salesforce B2B Commerce ページへのアクセスを指示できる、すぐに使える Salesforce B2B Commerce ページはどれですか？

- A. CCCat?サイトマップ
- B. cc_RobotsTxt
- C. CCSiteIndex
- D. CCページ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

Web クローラーに特定の Salesforce B2B Commerce ページへのアクセスを指示できる、すぐに使える Salesforce B2B Commerce ページは cc_RobotsTxt です。これは、robots.txt ファイルを生成する Visualforce ページです。このファイルは、Web クローラーに、サイトからどのページまたはファイルをリクエストできるか、またはできないかを伝えるテキスト ファイルです。このページでは、構成設定 CO.RobotsTxtAllow および CO.RobotsTxtDisallow を使用して、Web クローラーに対して許可または禁止するパスを指定します。たとえば、User-agent: * Disallow: /CCCart は、Web クローラーに CCCart ページにアクセスしないよう指示します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、Robots.txt ファイル

最新問題: 108

Salesforce B2B Commerce の ccUtil apex クラスは、登録者クラスで利用できる多数のユーティリティ関数を提供します。指定されたマップが見つかった場合はその値を返し、マップが null、空、またはそのキーのオブジェクトが見つからない場合はデフォルト値を返すコマンドはどれですか？

- A. ccrz.ccUtil.... (Map<String.Object> mp、文字列キー、オブジェクト ob)
- B. ccrz.ccUtil.defaultValue(Map<String.Object> mp, String key , Object ob)
- C. ccrz.ccUtil.defv (Map<String.Object> mp、String key 、Object ob)
- D. ccrz.ccUtil.defVal (Map<String.Object> mp、文字列キー、オブジェクト ob)

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 109

Salesforce B2B をレンダリングするときに実装する必要があるメソッドはどれですか
レンダリングが完了した後にコマースビューを呼び出すには？

- A. レンダリングの終了後にビューで呼び出されるメソッドはありません
- B. onRender()
- C. postRender()
- D. afterRender()

Answer: (解答を表示する)

説明

Salesforce B2B Commerce ビューをレンダリングするときに、レンダリングの終了後に呼び出されるように実装する必要があるメソッドは、postRender です。このメソッドは、ウィジェットの初期化、イベントのバインド、ユーザー インターフェイスの更新など、レンダリングされるビューに依存するアクションやロジックを実行するためにユーザーが定義できるオプションのフックで

す。このメソッドは、フレームワーク内のすべてのビューの基本クラスである CCRZ.View クラスの render メソッドによって呼び出されます。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、ビュークラス

最新問題: 110

Salesforce B2B Commerce Global API が Salesforce データを変換する方法のデフォルトの動作は何ですか？

- A. Salesforce の命名規則を使用してフィールド名が返されます。
- B. フィールド名は、名前の前に 「c.」が付加されて返されます。
- C. フィールド名は、キャメルケース規則に従って小文字の最初の文字で返されます。
- D. フィールド名は任意の命名規則にマッピングできます。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

Salesforce B2B Commerce グローバル API が Salesforce データを変換する方法のデフォルトの動作では、最初の文字が小文字のキャメルケース規則でフィールド名が返されます。たとえば、Salesforce のフィールド名 ccrz__E_Product__c は、API では eProduct に変換されます。これは、JavaScript の命名規則に従い、標準の Salesforce フィールドおよびリレーションシップとの競合を避けるために行われます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 111

開発者は、データを B2B Commerce 組織に移動するには、別のシステムでスケジュールされたジョブを作成する必要があります。開発者は追加のサードパーティツールを使用せずにこれを行うようにして行うことができるでしょうか？

- A. コマンドライン インターフェイス (CLI) などの最小限の開発ツール セットをマシンにインストールし、データを含むファイルをインポートするための適切なスクリプトを作成します。
- B. SFTP サーバーをウェイステーションとして設定し、オフプラットフォーム ジョブを使用してファイルをそこにドロップし、プラットフォーム内でファイルを処理するジョブをスケジュールします。
- C. ウェイステーションとして SFTP を使用して WebDAV をセットアップし、オフプラットフォーム ジョブを使用してそこにファイルをドロップし、ファイルを処理するためにプラットフォーム内でジョブをスケジュールします。
- D. 組織 (プラットフォーム上) でジョブを作成して、既存のデータのファイルをドロップします。オフプラットフォームのマシンを使用してファイルを生成し、2 つの間の詳細を識別します。変更を組織の " インポート "ディレクトリ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

オプション B は、追加のサードパーティ ツールを使用せずに、別のシステムでスケジュールされたジョブを作成して B2B Commerce 組織にデータを移動する方法を説明しているため、正解です。開発者は、SFTP サーバーをウェイステーションとして設定し、オフプラットフォーム ジョブ

を使用してそこにファイルをドロップし、ファイルを処理するためにプラットフォーム内でジョブをスケジュールできます。このようにして、開発者は Windows 統合サービス (WIS) や統合ジョブ定義などの B2B Commerce プラットフォームの組み込み統合機能を使用して、SFTP サーバーから組織にデータをインポートできます。他のオプションは、WebDAV や CLI などの追加のサードパーティ ツールが必要か、スケジュールされたジョブを別のシステムではなく同じ組織内に作成するため、不正確です。参照: 統合ジョブの作成と編集、B2B Commerce 組織とチェックアウトフローの作成、B2B Commerce on Lightning Experience 開発者ガイド、B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド

最新問題: 112

オートコンプリートが機能する前に入力する必要なオートコンプリート文字の数を増やすための推奨方法は何ですか？

- A. CCRZ.uiProperties ファイルの autoComplete.search_input.minLength 値をオーバーライドします。
- B. CC Admin で...minLength プロパティを更新し、新しいキャッシュを構築してアクティブ化します。
- C. cc_hk_Catalog の autoComplete メソッドをオーバーライドして拡張します。
- D. オートコンプリート テンプレートをオーバーライドし、新しいハンドルバー ヘルパーを作成して登録します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 113

ハンドルバー テンプレートは Cloudcraze 管理パッケージのどこに定義されていますか？

- A. uiProperties ファイル
- B. 構成設定の構成
- C. cc_hk_UserInterface 拡張機能
- D. ページ設定の構成

Answer: A ([メッセージを残す](#))

ハンドルバー テンプレートは、cloudcraze 管理パッケージの uiProperties ファイルで定義されます。このファイルには、ユーザー インターフェイス コンポーネントの動作と外観を制御するさまざまなプロパティが含まれています。handlebarTemplates プロパティは、JSON データから HTML を生成するために handlebars.js テンプレート エンジンによって使用されるテンプレート名とテンプレートの内容のマップを定義します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、UI プロパティ、ハンドルバー テンプレート

最新問題: 114

クエリパラメータをユーザーインターフェイスから apex コントローラに渡すときのベストプラクティスは何ですか？

- A. VisualForce ページまたはコンポーネント内で JSINHTMLENCODE を使用して、クエリパラメータを適切にサニタイズする必要があります。

- B. 文字列パラメータは String.trim() を使用してトリミングする必要があります。
- C. クエリパラメータは、拡張する Salesforce B2B Commerce クラスにのみ渡す必要があります。
- D. クエリパラメータは、サーバーに渡す前にバックボーンモデルに保存する必要があります。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

クエリパラメータをユーザインターフェイスから apex コントローラに渡すときのベストプラクティスは、VisualForce ページまたはコンポーネント内で JSINHTMLENCODE を使用してクエリパラメータを適切にサニタイズすることです。この関数は、クロスサイトスクリプティング (XSS) 攻撃や SOQL インジェクション攻撃を防ぐために、クエリパラメータ内の特殊文字をエンコードします。たとえば、`ccrz.ccRemoteActions.getProducts('{!JSINHTMLENCODE(searchTerm)})'` は、searchTerm パラメータをエンコードしてから apex コントローラに渡します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、セキュリティ

最新問題: 115

多数のフラグを設定すると、グローバル API によって提供される結果セットに直接影響します。特に指定がない限り、API で使用されるデフォルトのグローバル API DataSizing 規則フラグは何ですか？

- A. CCRZ.ccPAI.SZ_XL
- B. CCRZ.ccPAI.SZ_M
- C. CCRZ.ccPAI.SZ_L
- D. CCRZ.ccPAI.SZ_S

Answer: B ([メッセージを残す](#))

特に指定がない限り、API で使用されるデフォルトのグローバル API データ サイズ規則フラグは CCRZ.ccAPI.SZ_M です。このフラグは、最も一般的に使用されるフィールドと関連エンティティを含むデータの取得に中サイズのブロックを使用する必要があることを示します。たとえば、`ccrz.ccServiceProduct.getProducts()` は、別のサイジング ブロックがパラメータとして指定されない限り、デフォルトで SZ_M サイズ ブロックを使用します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、データサイジング規則

最新問題: 116

現在の店頭顧客が apex クラスの Salesforce B2B Commerce ゲストユーザーである場合に解決する方法は何ですか？

- A. `ccrz.cc_CallContext.currUser.isGuest`
- B. `ccrz.cc_CallContext.isGuest`
- C. `UserInfo.getUserType()`
- D. ... ユーザータイプ

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 117

グローバル API ではどのメソッド シグネチャが使用されますか？

- A. API およびメソッド名に基づく変更
- B. ccrz.cc_Output (ccrz.cc_Input 入力)
- C. Map<String, Object>
- D. リスト<リスト<オブジェクト>>

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

グローバル API で使用されるメソッド シグネチャは、ccrz.cc_Output (ccrz.cc_Input 入力) です。このシグニチャは、グローバル API メソッドが ccrz.cc_Input 型の単一入力パラメータを受け取り、ccrz.cc_Output 型の出力を返すことを示します。これらは、cloudcraze 管理パッケージで定義されるカスタム クラスで、入出力データを処理するためのさまざまなプロパティとメソッドが含まれています。たとえば、ccrz.ccServiceProduct.getProducts(ccrz.cc_Input input) は、入力オブジェクトを受け取り、製品データを含む出力オブジェクトを返すグローバル API メソッドです。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、API クラス、cc_Input クラス、cc_Output クラス

最新問題: 118

サブクエリを含むクエリが実行されます。Salesforce B2B Commerce では、デフォルトで変換の一部としてサブクエリ名に何が追加されますか？

- A. 加入者が提供するトークン
- B. "__ccrz"
- C. 「」記号
- D. 文字 S」

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

サブクエリを含むクエリが実行されます。デフォルトでは、Salesforce B2B Commerce では、変換の一部として「__ccrz」がサブクエリ名に追加されます。これは、標準の Salesforce フィールドおよびリレーションシップとの競合を避けるために行われます。たとえば、SELECT Id, Name, (SELECT Id, Name FROM Contacts) FROM Account は、SELECT Id, Name, (SELECT Id, Name FROM Contacts__ccrz) FROM Account__ccrz に変換されます。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クエリ変換

最新問題: 119

API 名を持つカスタム Salesforce フィールドはどの形式ですか

My_Fiels_Name__c」は Salesforce B2B Commerce でデフォルトで変換されますか？

- A. My_Field_Name__c
- B. 私のフィールド名
- C. myフィールド名
- D. 私のフィールド名

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 120

すぐに使える SEO 機能を利用できるようにするには、Salesforce B2B Commerce の Visualforce ページのうち、Salesforce コミュニティレベルで有効にする必要があるのはどれですか? (答えは 2つ)

- A. CCSizeIndex
- B. サイズマップ
- C. CCCatSiteMap
- D. 製品マップ

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

すぐに使える SEO 機能を利用できるようにするには、Salesforce コミュニティレベルで有効にする必要がある 2 つの Salesforce B2B Commerce Visualforce ページは次のとおりです。

CCSizeIndex: このページは、Web クローラーによってクロールできるサイト上のすべてのページとリソースをリストするファイルである sitemap.xml ファイルを生成します。このページでは、構成設定 CO.SiteMapIncludeProducts および CO.SiteMapIncludeCategories を使用して、サイトマップに含める必要がある製品とカテゴリを指定します。

CCCatSiteMap: このページは、Web クローラーによってクロールできるサイト上のすべてのカテゴリをリストするファイルであるカテゴリ サイトマップ ファイルを生成します。このページでは、構成設定 CO.SiteMapCategoryDepth を使用して、カテゴリ サイトマップに含めるサブカテゴリのレベルの数を指定します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、サイトマップ ファイル

最新問題: 121

開発者は、プロジェクトが特定のページで公開するカスタム フィールドを作成しました。

開発者はフィールドが特定のページに表示できることをどのように確認しますか?

- A. ページが使用するサービス クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin の ServiceManagement を更新します。
- B. ページが使用するロジック クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新します。
- C. ページが使用する新しいサービス クラスを作成し、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新します。
- D. ページが使用する新しいロジック クラスを作成し、この新しいサービス クラスを使用するように指定されたストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新します。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

カスタム フィールドを特定のページに表示できるようにするには、開発者はページが使用するサービス クラスをオーバーライドし、この新しいサービス クラスを使用するように特定のストアフロントの CCAdmin のサービス管理を更新する必要があります。サービス クラスは、特定のページのデータの取得と設定を担当します。

ロジック クラスは、特定のページのビジネス ロジックと検証ルールを実装する役割を果たします。既存のサービス クラスまたはロジック クラスをオーバーライドしても同じ結果が得られるため、新しいサービス クラスまたはロジック クラスを作成する必要はありません。

Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、サービスクラス、ロジッククラス

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 122

Salesforce B2B Commerce を有効にするために必要な 2 つの手順はどれですか
管理パッケージにログインしていますか？

- A. CC Admin の [グローバル設定] セクションにある [ログ トークン] 入力フィールドに値を保存していることを確認します。
- B. CC Admin の Cloudcraze Logging」チェックボックスをオンにします。
- C. [ログ トークン] フィールドに保存された値が ccLog クエリ パラメーターに追加されていることを確認します。
- D. CC Admin のストアフロントにアクセスするユーザーの ID を使用して Cookie を設定します。

Answer: (解答を表示する)

管理パッケージで Salesforce B2B Commerce のログ記録を有効にするには、2 つの手順を実行する必要があります。まず、CC Admin の [グローバル設定] セクションにある [ログ トークン] 入力フィールドに値を保存する必要があります。この値には、debug」など、選択した任意の文字列を指定できます。次に、[ログ トークン] フィールドに保存された値が、デバッグするストアフロントページの URL の ccLog クエリ パラメーターに追加されていることを確認する必要があります。たとえば、ログ トークンが debug」の場合、URL は <https://my-storefront.com/?ccLog=debug> のようになります。これにより、そのページのみログ記録が有効になります。これは現在使用されていない古い設定であるため、CC Admin の Cloudcraze Logging」チェックボックスをオンにする必要はありません。また、ログ記録には必要ないため、CC Admin でストアフロントにアクセスするユーザーの ID を使用して Cookie を設定する必要もありません。Salesforce リファレンス: [B2B Commerce 開発者ガイド: ログ]

最新問題: 123

開発者は、API からデータをフェッチする必要があるカスタムコンポーネントを Lightning Web コンポーネント (LWC) で構築しています。

開発者は API 呼び出しを行うためにどのライフサイクル フックを使用する必要がありますか？

- A. 接続されたコールバック
- B. renderedCallback
- C. errorCallback
- D. 切断されたコールバック

Answer: A ([メッセージを残す](#))

説明

Lightning Web コンポーネント (LWC) で API 呼び出しを行うには、開発者は ConnectedCallback ライフサイクルフックを使用する必要があります。ConnectedCallback ライフサイクル フックは、コンポーネントが DOM に挿入されるときに呼び出されます。コンポーネントがデータを受信して表示する準備が整っているため、この時点が API 呼び出しを行うのに最適なタイミングです。開発者は、フェッチ API または axios などのサードパーティ ライブラリを使用して、API 呼び出しを行って応答を処理できます。renderedCallback ライフサイクル フックは、コンポーネントがレンダリングまたは再レンダリングされるたびに呼び出されるため、API 呼び出しを行うには適切な選択ではありません。これにより、不要な API 呼び出しや繰り返しの API 呼び出しが発生し、パフォーマンスに影響を与える可能性があります。errorCallback ライフサイクル フックも、コンポーネントまたはその子の 1 つでエラーが発生したときに呼び出されるため、適切な選択ではありません。これは API 呼び出しの実行には関係なく、むしろエラーの処理に関係します。DisconnectedCallback ライフサイクル フックも、コンポーネントが DOM から削除されるときに呼び出されるため、適切な選択ではありません。コンポーネントは表示されなくなったり、アクティブになったりしないため、API 呼び出しを行うには適切な時期ではありません。Salesforce 参照: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: ライフサイクルフック、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Apex メソッドの命令的呼び出し

最新問題: 124

サービスが ccServiceDao クラスを使用してクエリを実行する場合、変数はどのようにバインドされますか？

- A. グローバル変数
- B. Apex ローカル変数
- C. 文字列置換
- D. Apex クラス変数

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

サービスが ccServiceDao クラスを使用してクエリを実行する場合、変数は文字列置換によってバインドされます。これは、クエリ文字列には、実行時に値に置き換えられる変数のプレースホルダーが含まれていることを意味します。たとえば、`ccrz.ccServiceDao.getQuery('SELECT Id FROM Account WHERE Name = :name')` は、`:name` を `name` 変数の値に置き換えます。

最新問題: 125

Salesforce B2B Commerce API サイジング ブロックが複数の API サイジング リクエストをサポートできる 3 つの方法はどれですか? (答えは3つ)

- A. メソッド呼び出しで異なるエンティティが指定された場合。
- B. サイズ変更ブロックは削除されません。
- C. SZ_ASSC が使用されます。
- D. サイズ設定ブロックは最初のハンドラーの後に削除されます。
- E. SZ_ASSC は使用されません。

Answer: A,C,E ([メッセージを残す](#))

説明

Salesforce B2B Commerce API サイジング ブロックは、次の 3 つの方法で複数の API サイジング リクエストをサポートできます。

※メソッド呼び出しで異なるEntityを指定した場合。のために

たとえば、`ccrz.ccServiceProduct.getProducts(ccrz.ccAPI.SZ_M, ccrz.ccAPI.SZ_L)` は、製品エンティティに SZ_M サイズ設定ブロックを使用し、関連エンティティに SZ_L サイズ設定ブロックを使用します。

※SZ_ASSCを使用します。このフラグは、関連付けられたエンティティがプライマリ エンティティと同じサイジング ブロックを使用する必要があることを示します。たとえ

ば、`ccrz.ccServiceProduct.getProducts(ccrz.ccAPI.SZ_M, ccrz.ccAPI.SZ_ASSC)` は、製品エンティティと関連エンティティの両方に SZ_M サイズ設定ブロックを使用します。

※SZ_ASSCは使用しません。このフラグは、特に指定がない限り、関連付けられたエンティティがデフォルトのサイジング ブロック (SZ_M) を使用する必要があることを示します。たとえ

ば、`ccrz.ccServiceProduct.getProducts(ccrz.ccAPI.SZ_M)` は、製品エンティティに SZ_M サイズ設定ブロックを使用し、関連エンティティに SZ_M サイズ設定ブロックを使用します。Salesforce 参考資料: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、データサイジング規則

最新問題: 126

Salesforce B2B は、グローバル API を活用してビジネス ロジックをブロックにカプセル化し、加入者が拡張および変更できるようにします。ccServiceProduct の拡張と製品詳細ページのカスタム フィールドの公開に関して正しい 3 つの記述はどれですか? (答えは3つ)

- A. getFieldsMap メソッドをオーバーライドし、サブスクライバ固有のコードを追加します。
- B. ヘルパー メソッドがプライベートおよび静的のみとして定義されていることを確認してください。
- C. ccrz.ccServiceProduct を拡張する共有クラスを使用してグローバルを作成します。
- D. ccrz.ccServiceProduct を拡張する共有クラスを使用してパブリックを作成します。
- E. フェッチ メソッドをオーバーライドし、サブスクライバ固有のコードをここに追加します。

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

ccServiceProduct を拡張し、製品詳細ページでカスタム フィールドを公開するには、次の 3 つのステートメントが当てはまります。

getFieldsMap メソッドをオーバーライドし、サブスクライバ固有のコードを追加します。このメソッドは、製品エンティティとその関連エンティティのフィールド名とフィールド タイプのマップを返します。このメソッドをオーバーライドすることで、サブスクライバーはカスタム フィールドをマップに追加し、API で使用できるようにすることができます。

ccrz.ccServiceProduct を拡張する共有クラスを使用してグローバルを作成します。このクラスは、ccServiceProduct クラスのすべてのメソッドとプロパティを継承し、それらをオーバーライドまたは拡張できます。API フレームワークからアクセスでき、共有ルールが尊重されるように、クラスはグローバルであり、共有を伴う必要があります。

フェッチ メソッドをオーバーライドし、サブスクライバ固有のコードをここに追加します。このメソッドはクエリを実行して製品データをフェッチし、結果オブジェクトを返します。このメソッドをオーバーライドすることで、サブスクライバーはクエリまたは結果オブジェクトを変更してカスタム フィールドまたはロジックを含めることができます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、サービスクラス、ccServiceProduct クラス

最新問題: 127

Salesforce B2B Commerce 管理パッケージでのイベント処理に関して正しい 3 つの記述はどれですか? (答えは3つ)

- A. Salesforce B2B Commerce は、一連の JavaScript クリックリスナーイベントに依存します。
- B. 独自のカスタム バックボーン JS ビューおよびモデルに直接書き込むと、そのデータが自動的に Salesforce B2B Commerce バックボーン ビューおよびモデルに統合されます。
- C. Salesforce B2B Commerce は、CCRZ.pubSub と呼ばれる、さまざまな Salesforce B2B Commerce バックボーン ビューおよびモデル間の通信に中央イベント チャネルに依存します。
- D. CCRZ.pubSub は、イベント処理に使用できる 3 つの関数、trigger、on、once を定義します。
- E. CCRZ.pubSub は Backbone.Events JavaScript オブジェクトを拡張します。

Answer: C,D,E (メッセージを残す)

Salesforce B2B Commerce 管理パッケージでのイベント処理に関して正しい 3 つの記述は次のとおりです。

Salesforce B2B Commerce は、CCRZ.pubSub と呼ばれる、さまざまな Salesforce B2B Commerce バックボーン ビューおよびモデル間の通信に中央イベント チャネルを利用します。このオブジェクトを使用すると、さまざまなコンポーネントが互いに結合せずにイベントを公開またはサブスクライブできるようになります。たとえば、CCRZ.pubSub.trigger('cartChange') は、cartChange という名前のイベントを発行し、それに反応する必要があるコンポーネントがこのイベントをサブスクライブできます。

CCRZ.pubSub は、イベント処理に使用できる 3 つの関数、trigger、on、once を定義します。トリガー関数は、名前とオプションの引数を指定してイベントを発行するために使用されます。on 関数は、名前とコールバック関数を使用してイベントをサブスクライブするために使用されません。Once 関数は on に似ていますが、イベントごとにコールバック関数を 1 回だけ実行します。

CCRZ.pubSub は Backbone.Events JavaScript オブジェクトを拡張します。このオブジェクトは、Backbone.js でイベントを管理するためのメソッドを提供します。Backbone.js は、単一ページアプリケーションを構築するためのモデル、ビュー、コレクション、イベントを提供する JavaScript フレームワークです。CCRZ.pubSub は Backbone.Events のすべてのメソッドとプロパティを継承し、いくつかのカスタムメソッドとプロパティを追加します。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、イベント、PubSub クラス

最新問題: 128

Cloudcraze 管理パッケージが利用するテンプレート、JavaScript、CSS フレームワークは何ですか？

- A. Angularjs、Backbonejs、および handlebarsjs
- B. ブートストラップ、Backbonejs、および handlebarsjs
- C. ブートストラップ、Angularjs、および Backbonejs
- D. Angularjs、react.js、および handlebarsjs

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

Cloudcraze 管理パッケージが利用するテンプレート、JavaScript、CSS フレームワークは、Bootstrap、Backbone.js、および Handlebars.js です。Bootstrap は、レスポンシブなデザインとレイアウトのコンポーネントを提供する CSS フレームワークです。Backbone.js は、シングルページアプリケーションを構築するためのモデル、ビュー、コレクション、イベントを提供する JavaScript フレームワークです。Handlebars.js は、JSON データから HTML を生成できるテンプレートエンジンです。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、フロントエンド開発

最新問題: 129

開発者は、エンタープライズ リソースから製品をインポートするロジックを作成しました。pi 製品は Salesforce にありますが、ストアには表示されません。

開発者はインポートされた製品に何を割り当ててのを忘れましたか？

- A. 資格ポリシー
- B. ストアフロント
- C. アカウント
- D. プロモーション

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

開発者は、エンタープライズ リソース プランニング (ERP) プラットフォームから B2B ストアフロント製品に製品をインポートするロジックを作成しました。インポートされた商品は Salesforce にありますが、ストアには表示されません。開発者はインポートされた製品にストアフロントを割り当ててのを忘れていました。ストアフロントは、B2B Commerce サイトで購入できる製品を定義する、製品、カテゴリ、および価格表の論理的なグループです¹。製品をストアに表

示するには、少なくとも 1 つのストアフロントに製品を関連付ける必要があります2。開発者はデータ ローダーを使用して、インポートされた製品の店頭割り当てを挿入または更新できます3。オプション A、オプション C、およびオプション D は、ストアで製品を表示するために必要ではないため、不正解です。権利付与ポリシーは、購入者のアカウント、契約、または注文履歴に基づいて製品の利用可能性を決定する一連のルールです4。アカウントは、ビジネス取引に関与する企業または個人を表すレコードです。プロモーションは、購入者に割引やインセンティブを提供するマーケティング ツールです。これらは B2B Commerce エクスペリエンスをカスタマイズするために使用できるオプションの機能ですが、ストアで商品を表示するためには必須ではありません。参考文献:

- * 店頭
- * 製品の可視性
- * データローダー経由で新しい製品とカスタム価格表を挿入
- * 権利付与ポリシー
- * [アカウント]
- * [プロモーション]

最新問題: 130

Salesforce B2B をレンダリングするときに実装する必要があるメソッドはどれですか
レンダリングが完了した後にコマースビューを呼び出すには?

- A. レンダリングの終了後にビューで呼び出されるメソッドはありません
- B. onRender()
- C. postRender()
- D. afterRender()

Answer: C (メッセージを残す)

Salesforce B2B Commerce ビューをレンダリングするときに、レンダリングの終了後に呼び出されるように実装する必要があるメソッドは、postRender です。このメソッドは、ウィジェットの初期化、イベントのバインド、ユーザー インターフェイスの更新など、レンダリングされるビューに依存するアクションやロジックを実行するためにユーザーが定義できるオプションのフックです。このメソッドは、フレームワーク内のすべてのビューの基本クラスである CCRZ.View クラスの render メソッドによって呼び出されます。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、クラスの表示

最新問題: 131

Salesforce B2B Commerce の実装で役立つデバッグ情報を収集するには、どの 3 つの方法がありますか? (回答数 3) A) 次の方法でログイン トークンを有効にします。

- A. システム管理者としてコミュニティにログインし、潜在的な権限または Visualforce 例外を特定します。
- B. 管理者であり、その後ブラウザ コンソール経由でログを検査します。
- C. Salesforce サポートでケースを記録し、高度なデバッグ オプションを有効にします。
- D. デバッグ対象のクラス内の任意の場所に System.debug() ステートメントを配置します。

E. 現在のユーザーのデバッグ オプションを有効にし、Salesforce デバッグ ログを視覚的に検査します。

Answer: B,D,E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 132

API ベースのレコード作成は通常、Salesforce B2B Commerce のどこで処理されますか？

- A. 拡張フックで利用できるメソッド内
- B. エンティティを担当するサービス層
- C. データの作成は許可されていません
- D. 作成操作のビジネスロジックを実装するロジック クラス

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

API ベースのレコード作成は通常、Salesforce B2B Commerce のエンティティを担当するサービス層で処理されます。サービス層は、データ層と対話し、ビジネス ロジックを実行するためのメソッドを提供するクラスのセットです。製品、カート、注文などの各エンティティには、そのエンティティの作成、読み取り、更新、削除の操作を処理する対応するサービス クラスがあります。たとえば、ccrz.ccServiceProduct は、製品を作成および取得するためのメソッドを提供します。Salesforce 参照: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、サービスクラス

最新問題: 133

Salesforce B2B Commerce テーマが CC Admin のテーマセクションに表示されるために不可欠なものは何ですか？

- A. テーマは Salesforce のカスタム設定として設定する必要があります。
- B. テーマは構成設定で設定する必要があります。
- C. テーマには、静的リソースの名前に theme」が含まれている必要があります。
- D. テーマはページの head 要素で参照する必要があります

Answer: ([解答を表示する](#))

Salesforce B2B Commerce テーマが CC Admin のテーマセクションに表示されるための必須要件は、テーマの静的リソースの名前に theme」が含まれている必要があることです。たとえば、MyTheme」という名前のテーマは CC Admin に表示されませんが、MyTheme_theme」という名前のテーマは表示されます。これは、フレームワークがどの静的リソースがテーマであり、どの静的リソースがテーマではないかを識別する方法です。Salesforce リファレンス: B2B Commerce および D2C Commerce 開発者ガイド、テーマ

最新問題: 134

Salesforce B2B Commerce および Salesforce は使用しないことを推奨していますが、可能な限り クラスを共有せずに」、場合によってはそれが避けられない場合もあります。大きなセキュリティホールを引き起こす 3 つの項目はどれですか？ (答えは3つ)

- A. バインド変数 `fromPageReference.getParameters()` を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- B. `UserInfo` クラスのバインド変数を使用して、クラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- C. バインド変数 `fromPageReference.getCookies()` を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- D. バインド変数 `fromcc_RemoteActionContentex` クラスを使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。
- E. バインド変数 `fromccAPI.CURRENT_VERSION` を使用してクラスを共有せずに動的 SOQL を実行します。

Answer: A,C,D ([メッセージを残す](#))

説明

`PageReference.getParameters()`、`PageReference.getCookies()`、または `cc_RemoteActionContext` クラスのバインド変数を使用して共有なしのクラス内で動的 SOQL を実行すると、これらの入力ソースがサニタイズされておらず、悪意のあるユーザーによって操作される可能性があるため、重大なセキュリティ ホールが発生します。共有ルールをバイパスし、表示されるべきではないデータにアクセスする SOQL クエリを挿入します。

たとえば、ユーザは URL パラメータまたは Cookie を変更して、データベースから機密データを返す SOQL クエリを含めることができます。これを防ぐには、静的 SOQL を使用するか、動的 SOQL を実行する前にバインド変数をエスケープすることをお勧めします。

最新問題: 135

CC ページで表示される新しい購読者ページを定義するときに、レコードを追加する必要がある Salesforce B2B Commerce オブジェクトはどれですか？

- A. CC ページのセクション
- B. CC 管理者
- C. CC ストアフロント アソシエーション
- D. CC 購読者ページ

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 136

Mass Order に関して正しい 2 つのステートメントはどれですか (2 つの回答)

- A. 大量注文の価格設定はバッチ ジョブによって行われます。
- B. 大量注文はデフォルトのウィッシュリストで機能します
- C. バリエーション製品は SKU に利用されます。
- D. 一括注文は、ccrz テンプレートを使用してモバイル対応です。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

大量注文の価格設定はバッチ ジョブによって行われます。つまり、価格はリアルタイムではなく、スケジュールされた時間に計算されます。一括注文は、サイズや色などの属性が異なる複数の SKU を持つ商品であるバリエーション商品で機能します。一括注文は、顧客が後で購入したい製品を保存するために使用されるデフォルトのウィッシュリストでは機能しません。大量注文は、

店頭ページのデフォルトのテンプレートである ccrz テンプレートではモバイル対応ではありません。Salesforce リファレンス: B2B Commerce 開発者ガイド: 一括注文、B2B Commerce 開発者ガイド: バリエーション製品

有効な **B2B-Commerce-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい B2B-Commerce-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **B2B-Commerce-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com B2B-Commerce-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (22330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 137

開発者はフローをデバッグしており、チェックアウト プロセスの実行時に変化するすべての変数を監視する必要がありますが、何も表示されません。開発者が有効にするのを忘れた 2 つの機能はどれですか？

- A. 実行内容の詳細を表示するデバグトグを設定します。
- B. Lightning ランタイムでの実行内容とレンダリングフローの詳細を表示します。
- C. 微妙な w 要素によって呼び出される各フローの最新バージョンを実行します。
- D. Lightning Experience での実行内容とレンダリングフローの詳細を表示します。

Answer: B,D (メッセージを残す)

説明

フローをデバッグし、チェックアウトプロセスの実行時に変化するすべての変数を監視するには、開発者は 2 つの機能を有効にする必要があります。実行内容の詳細を表示する機能と、Lightning ランタイムまたは Lightning Experience でフローをレンダリングする機能です。これらの機能は Flow Builder のデバグ オプションで利用でき、開発者は右側のパネルでフローアクション、入力、出力、結果の詳細をリアルタイムで確認できます。開発者は、入力変数を設定し、フローを再開し、デバグ実行をテストに変換することもできます。Flow Builder にはデバグ機能のようなものが存在しないため、オプション A は不正解です。オプション C は不正解です。サブフロー要素によって呼び出される各フローの最新バージョンの実行は、開発者が有効または無効にできる機能ではなく、Flow Builder のデフォルトの動作であるためです。参考資料: Flow Builder でのフローのデバグ、B2B Commerce チェックアウト フロー (Aura)、B2B Commerce チェックアウト フローのコア アクション

最新問題: 138

カートから注文概要へのカスタム フィールドのマッピングについて正しいのはどれですか？

- A. カスタム フィールドは、正常にマップされるためにのみ Cart オブジェクトと Order Summary オブジェクトに存在する必要があります。

- B. カスタム フィールドのカートからオーダーへの自動マッピングを無効にすることができます。
- C. カートからオーダーにマッピングされるカスタム フィールドでは、すべてのデータ型がサポートされています。
- D. カート上で注文にマッピングできるカスタム フィールドの数は 25 個に制限されています。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

カートから注文概要へのカスタム フィールドのマッピングに関する正しい答えは、カスタム フィールドのカートから注文への自動マッピングを無効にできるということです。カスタム フィールドは、追加の情報やデータを保存するために開発者または管理者によってオブジェクトに追加されるフィールドです。カートは、顧客が店頭で購入する予定の製品と料金のコレクションを表すオブジェクトです。注文概要は、店頭での顧客による製品の購入と請求の確認を表すオブジェクトです。顧客がチェックアウトプロセスを完了して注文を確認すると、カートは注文概要に変換できます。デフォルトでは、Salesforce B2B Commerce は、カートを注文概要に変換するときに、カスタム項目をカートから注文概要に自動的にマッピングします。これは、同じ API 名とデータ型を持つカート オブジェクトと注文概要オブジェクトの両方に存在するカスタム フィールドは、変換中にその値がカートから注文概要にコピーされることを意味します。カスタム フィールドのカートからオーダーへの自動マッピング

は、B2BCommerce.CartToOrderMappingEnabled カスタム設定を false に設定することで無効にできます。これにより、変換中にカスタム フィールドがカートから注文概要にコピーされなくなります。カスタム フィールドがカートと注文概要オブジェクトに存在する必要があるのは、カスタム フィールドがカートから注文概要にマッピングされる唯一の要件ではないためです。これは正しくマッピングされません。これは当てはまりません。カスタム フィールドの API 名とデータ型も同一である必要があります。カスタム フィールドのカートからオーダーへの自動マッピングが有効になっている必要があります。一部のデータ型は、カートから注文概要へのカスタム フィールドのマッピングでサポートされていないため、カートから注文にマッピングされるカスタム フィールドですべてのデータ型がサポートされる」は当てはまりません。サポートされているデータ型は、Boolean、Date、DateTime、Double、Integer、Long、Percent、String、TextArea です。カートから注文概要へのカスタム フィールドのマッピングにはそのような制限がないため、注文にマッピングできるカート上のカスタム フィールドは 25 個という制限がありますが、これは当てはまりません。マッピング要件を満たす任意の数のカスタム フィールドをカートから注文概要にマッピングできます。Salesforce リファレンス: [B2B Commerce 開発者ガイド: カスタム項目マッピング]、[B2B Commerce 開発者ガイド: カート オブジェクト]、[B2B Commerce 開発者ガイド: 注文概要オブジェクト]

最新問題: 139

開発者は厳しいスケジュールに追われており、単一レコードの読み取り、作成、変更ができる Lightning Web コンポーネントを実装する必要があります。推奨される今後のパスは何ですか？

- A. 基本コンポーネントを使用します
- B. ワイヤ アダプタに対してカスタム関数を作成します
- C. Apex コントローラを作成する

D. Lightning データ サービスを使用する

Answer: D ([メッセージを残す](#))

単一レコードの読み取り、作成、変更ができる Lightning Web コンポーネントを実装するには、Lightning Data Service を使用することをお勧めします。Lightning Data Service は、Salesforce データとメタデータへのアクセス、キャッシュ管理、コンポーネント間でのデータ同期を提供するサービスです。Lightning Data Service を使用すると、開発者は標準コンポーネントまたは基本コンポーネントを使用して、Apex コードや SOQL クエリを作成しなくても、単一レコードに対して CRUD (作成、読み取り、更新、削除) 操作を実行できます。Lightning Data Service は、データのキャッシュ、パフォーマンスの最適化、競合解決も自動的に処理します。基本コンポーネントは、それ自体ではデータアクセスや操作機能を提供しない単なるユーザインターフェース要素であるため、基本コンポーネントの使用は、単一レコードの読み取り、作成、変更ができる Lightning Web コンポーネントを実装するのに十分な方法ではありません。単一レコードに対して CRUD 操作を実行するには、基本コンポーネントを Lightning Data Service または他のサービスとともに使用する必要があります。ワイヤアダプタに対してカスタム関数を作成することは、効率性やスケーラビリティが低い複雑でエラーが発生しやすい JavaScript コードを作成する必要があるため、単一レコードの読み取り、作成、変更ができる Lightning Web コンポーネントを実装する方法としては推奨されません。ワイヤー アダプターに対してカスタム関数を記述するには、データ キャッシュ、パフォーマンスの最適化、競合解決を手動で処理する必要もあります。Apex コントローラの作成も、単一レコードに対して CRUD 操作を実行するのに必要ではない、または最適ではない可能性がある Apex コードの作成を伴うため、推奨される方法ではありません。Apex コントローラを作成するには、@AuraEnabled または @RemoteAction アノテーションを使用して Apex メソッドを公開し、命令的呼び出しまたは Promise を使用して JavaScript コードからメソッドを呼び出す必要もあります。Salesforce リファレンス: Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Salesforce データへのアクセス、Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: 基本コンポーネント、[Lightning Web コンポーネント開発者ガイド: Apex メソッドの呼び出し]

最新問題: 140

トラブルシューティングやアクションへの対応を支援するために、チェックアウト時に開発者のコードはどのイベントをリスンする必要がありますか？

- A. CommerceBubbleEvents
- B. CommerceErrorEvents
- C. CommerceActionEvents
- D. CommerceDiagnosticEvents

Answer: D ([メッセージを残す](#))

チェックアウト時のトラブルシューティングとアクションへの応答を支援するために、開発者のコードは CommerceDiagnosticEvents をリスンする必要があります。CommerceDiagnosticEvents は、ストアフロントでエラーが発生したときに Salesforce B2B Commerce によって起動されるイベントです。CommerceDiagnosticEvents には、エラー コー

ド、エラー メッセージ、エラー タイプ、エラーの詳細などのエラーに関する情報が含まれています。CommerceDiagnosticEvents は、さまざまな方法でエラー情報を処理または表示したい他のコンポーネントまたはサービスによってサブスクライブできます。開発者のコードは、Aura コンポーネントの aura:handler タグまたは Lightning Web コンポーネントの @wire デコレータを使用して CommerceDiagnosticEvents をリスンできます。開発者のコードは、イベント情報を使用して、ログ、レポート、通知など、エラーに基づいたカスタム ロジックやアクションを実行することもできます。CommerceBubbleEvents は、トラブルシューティングやアクションへの応答とは関係がないため、開発者のコードがチェックアウト時にリスンする必要があるイベントではありません。CommerceBubbleEvents は、ユーザがストアフロントのバブルコンポーネントを操作したときに Salesforce B2B Commerce によって起動されるイベントです。バブル コンポーネントは、クリックまたはカーソルを置くと、ポップアップ ウィンドウに情報やオプションを表示するユーザー インターフェイス要素です。CommerceBubbleEvents には、バブル名、バブル タイプ、バブル値などのユーザー インタラクションに関する情報が含まれています。CommerceErrorEvents は、トラブルシューティングやアクションへの応答とは関係がないため、開発者のコードがチェックアウト時にリスンする必要があるイベントでもありません。CommerceErrorEvents は、ストアフロントで検証エラーが発生したときに Salesforce B2B Commerce によって起動されるイベントです。CommerceErrorEvents には、フィールド名、フィールド ラベル、エラー メッセージなどの検証エラーに関する情報が含まれています。CommerceActionEvents は、トラブルシューティングやアクションへの応答とは関係がないため、開発者のコードがチェックアウト時にリスンする必要があるイベントでもありません。CommerceActionEvents は、ユーザがストアフロントでアクションを実行したときに Salesforce B2B Commerce によって起動されるイベントです。CommerceActionEvents には、アクション名、アクション タイプ、アクション パラメーターなどのユーザー アクションに関する情報が含まれています。Salesforce リファレンス: B2B Commerce 開発者ガイド: エラーの処理、B2B Commerce 開発者ガイド: バブルコンポーネントとのユーザー操作の処理、B2B Commerce 開発者ガイド: 検証エラーの処理、B2B Commerce 開発者ガイド: ユーザーアクションの処理

最新問題: 141

価格グループはどのように動的に設定されますか？

- A. ccLogicProductPrice クラスをオーバーライドすることによって
- B. 契約価格を使用する
- C. ccApiPriceList API を拡張することによって
- D. cc_hk_pricing フックを拡張することによって

Answer: D ([メッセージを残す](#))

価格グループは、cc_hk_pricing フックを拡張することで動的に設定できます。このフックを使用すると、ユーザー、カート、製品、店頭などのさまざまな要素に基づいて価格グループを変更できます。たとえば、フックは特定の製品カテゴリまたは特定のユーザー セグメントに異なる価格グループを適用できます。

Valid B2B-Commerce-Developer Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing B2B-Commerce-Developer Exam! GoShiken.com now offer the **newest B2B-Commerce-Developer exam dumps**, the GoShiken.com B2B-Commerce-Developer exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com B2B-Commerce-Developer dumps with Test Engine here:
<https://www.goshiken.com/Salesforce/B2B-Commerce-Developer-mondaishu.html> (**223** Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)